

大阪医科大の皆様へ

“安心なお見合い”をするなら
イーガーマリッジへ

親婚活



全国11万人以上の公的証明書提出済の一般会社員・公務員・医師・歯科医師・弁護士・公認会計士・エグゼクティブ・高学歴・高収入の方など、幅広い方が在籍しております。お子様の幸せ、ご家族皆様の幸せの為に、理想の結婚をサポートさせていただきます。

会員数**11万人**なので、素敵の方にきっと出逢えます!

《婚活方法には…》

♥エグゼクティブパーティー ♥プロフィールでのご紹介 ♥お釣書での個人紹介など
さまざまな幅広い婚活方法をご用意しておりますので、お子様に合った方法で婚活ができます。

写真非公開で活動も可能 / 一般女性の方もご入会可能 / 有資格者のご紹介も可能



イーガーマリッジでは、個人情報の保護を徹底!安心して婚活いただけます。
経済産業大臣認定個人情報保護団体の結婚相談業サポート協会会員「MCSA(マクサ)」に加盟し、個人情報の保護の強化に努めておりますので安心して婚活ができます。

毎月限定20名様

**90日間 結婚相談所
無料体験プラン
実施中!**

《90日間 結婚相談所無料体験プランの流れ》

- ① まずは下記フリーダイヤルか弊社ホームページにてお問い合わせください。
- ② 一度ご来社いただき、プロフィール用紙の作成を致します。
- ③ 店内スタッフによる撮影・画像修正が含まれております。
- ④ 全国約11万人が登録する中から、お子様に合った方をお探しします。
- ⑤ 実際にどのような方からお見合いのお申し込みをいただいているかを確認しながら慎重に選びます。
- ⑥ 素敵の方がいましたら、正会員へご登録いただきますと弊社よりお見合い券を3枚進呈致します。
- ⑦ お見合いパーティーが1回無料になりますので、たくさんの方と出逢って理想の方と一緒に見つけましょう。



まずは下記フリーダイヤルまたは公式ホームページよりお気軽にお問合せください

イーガーマリッジで一生ものの結婚を

株式会社イーガ イーガーマリッジ

〒560-0023 豊中市岡上の町3-2-3ナニワビル2F tel.06-6852-1186



0120-223-468

営業時間/11時~20時 定休日/毎水曜日

公式ホームページ

イーガーマリッジ

http://www.kekkon-em.com

検索



大阪医科大学 仁泉会ニュース

平成30年度

評議員会および総会が 母校で開催されました

仁泉会ニュース 第49巻第4号

発行所
〒569-8686 高槻市大学町 2-7

電話 FAX
072-682-6166 072-682-6636

発行者 発行部数
河野 公一 6,100部

URL
http://www.jinsenkai.net



ベイビージャガー誕生!



新しい毛並みのジャガーが生まれた!

JAGUAR 初のプレミアムコンパクト SUV

E-PACE

451万円~



仁泉会ニュースをご覧の方限定の特典!

1 “ベイビージャガーで休日を”
NEW E-PACE
無料1DAYモニター

無料1DAYモニター後に、
 E-PACEをご成約のお客様には、
ドライブレコーダー
 or
ボディコーティング をプレゼント!

※本特典の対象は新車E-PACEのご契約に限ります

2 “WELCOME TO JAGUAR/LAND ROVER”
ジャガー/ランドローバー
新車ご成約特典

ご本人様の新車ご成約もしくは、
 ご紹介者様の新車ご成約で、
下取査定プラス20万円クーポン
 or
20万円相当の旅行券 をプレゼント!

※ジャガー/ランドローバーの新車(E-PACE対象外)のご契約で2018年9月末日までのご登録が条件となります。

皆様のご来場を心よりお待ちしております!

Please Contact Us JAGUAR / LAND ROVER

ジャガー 箕面
 ランドローバー 箕面

〒562-0043 箕面市桜井3-13-7
 TEL 072-721-8883
 定休日 水曜日
 営業時間 10:00-19:00

至伊丹市
 至茨木市
 至豊中市
 至江坂

www.hakko-group.co.jp
 HAKKO CAR GROUP
 @hakkocargroup

目次

P3	平成 30 年度 仁泉会総会 開催報告	
P17	平成 30 年度 大阪医科大学入学宣誓式 平成 29 年度 卒業証書・学位記授与式	
P21	受章報告 青木泰亮先生 (学 17 期) 51 会 (学 25 期) 卒後 42 周年同窓会のご案内	
P22	受賞報告 日下部暢子先生 (学 66 期) 支部だより	木村侑子 (学 57 期)
P23	報告 京都仁泉会学術講演会 平成 30 年 2 月 3 日 於：京都ホテルオークラ	寺村和久 (学 37 期)
P25	平成 30 年度 仁泉会大阪府支部連合会支部長会報告	霜野良一 (学 28 期)
P26	学 38 期クラス会開催のご案内	
P27	平成 30 年「仁泉会姫路 (播州) 地区総会・ 学術講演会」報告	岡村信介 (学 23 期)
P28	学部 29 期同窓会ご案内 クラス会だより	
P29	平成 30 年度「学四会」開催	西村保 (学 4 期)
P30	31 回 大阪医科大学 38 会 (昭和 38 年卒、同期会) 報告 平成 30 年 4 月 14 日 (土) 15 日 (日)	太田稔 (学 12 期)
P32	33 会開催 (昭和 39 年卒、学 13 期) 役員交代	西浦孝彦 (学 13 期)
P33	平成 30 年度「36 会」の報告	大澤直、上原従正 (学 14 期)
P34	四八会 (学 22 期) 卒後 45 周年記念同窓会	麻田邦夫 (学 22 期)
P35	第 94 回ゴルフ 48 会報告 仁泉ひろば	櫛原茂之 (学 22 期)
P36	大阪医大六甲会	黒川晃夫 (学 43 期)
P37	事業報告 学生生活虎の巻 第 5 回 若手の先生と学生の交流の場が設けられました 会員著書	
P41	板野 聡先生 (学 28 期)	
P42	井尻慎一郎先生 (学 31 期)	
	記事紹介	
P43	吉田周造先生 (学 52 期)	
P44	エッセイ「歴史を彩った女性達 (12)」	西村保 (学 4 期)
P45	リレーエッセイ	渡辺創太 (学 64 期)
P46	まんが	ボン太オ国務長官 (学 31 期)
P47	会員計報	
P48	編集後記	
P49	仁泉会総会 未掲載写真集!	

平成 30 年度 仁泉会総会 開催報告

去る 5 月 27 日（日）大阪医科大学歴史資料館 3 階にて定時総会及び評議員会が開催されました。当日出席者 62 名で、午後 2 時より河野公一理事長が議長となり評議員会が開催され、その後午後 2 時 30 分より、関西 BNCT 医療センター内覧会を行い、午後 3 時 00 分より定期総会が開催されました。総会議長は高槻支部の榎原茂之先生（学 22 期）が選出され、平成 29 年度の事業報告、決算案等の議案が原案通り可決承認されました。総会終了後の懇親会では藤本正三先生（学 2 期）の乾杯のご発声で開会され、和気藹々の歓談の中、校歌を斉唱し盛会裏に終了致しました。次回は平成 31 年 5 月に大阪にて開催予定です。以下当日のご挨拶要旨を掲載させていただきます。

仁泉会理事長総会挨拶

大阪医科大学 仁泉会 理事長 河野公一

学 21 期の河野でございます。先生方におかれましては平素から本部の活動に関しまして種々ご助力、ご助言を賜りますことを改めまして御礼申し上げます。次第でございます。

さて私が理事長を拝命いたしましてから 5 年になります。その間に地方の支部活性化を図るべく活動をして参りました。

また、本部の理事の数を増やし、多くの先生に仁泉会に関わっていただけるようにいたしました。

また昨年度の総会でお認め頂き、学生会員を設置いたしまして、平成 30 年度の入学生から学生会員としてご入会をいただくことになりました。現在は全員にご入会いただけておりませんが、これからご入会をいただくよう働きかけて参ります。そして、学生から頂いた会費は、学生のために使うということを考えております。

本日の総会では、ご報告やご審議頂くことが沢山ございますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。



植木理事長総会挨拶要旨

学校法人 大阪医科薬科大学 理事長 植木 實

皆様、こんにちは。植木でございます。本日は総会にお招きいただきありがとうございます。皆様には日頃ご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年、学校法人大阪医科薬科大学は 3 年目を迎えることになりました。この 2 年間、非常に順調に経営・運営がされております。今日はそういった経過や方向性、そして各事業の進捗、財務状況などのご報告をさせていただきます。

【大学・法人の財務状況】

まず最初に、大学病院の年度別収支差額を見ますと、平成 22 年度に黒字化し、平成 27 年度に収支差額は 23.7 億円とピークになり、その後は中央手術棟、あるいは先ほど見学いただきました関西 BNCT 共同医療センターなどが完成しましたので、その影響で収支は少し下がっておりますが、非常に順調に経営されております。

次に学校法人としての収支差額です。こちらも平成 22 年度から好転しまして、平成 26 年度に高槻高等学校との法人合併、その後、平成 28 年度に大阪薬科大学との法人合併を経て、収支差額は 30～25 億円と安定しています。

次に、法人の純資産と余裕資金の推移ですが、大阪医科大学単体の頃は純資産は 270 億円ほどでしたが、高槻高等学校と合併をいたしまして 430 億円弱（時価で約 712 億円）になりました。その後、大阪薬科大学と合併をいたしまして 730 億円、そして今年の決算では 755 億円となり、時価評価では 1,000 億円を超える資産となります。余裕資金としては、一昨年から 361 億円、昨年は 417 億円と推移しており、課題はあるものの財政基盤として十分に安定的な状態といえます。



【大阪医科薬科大学の方向性】

現在の日本社会はどのような方向に向かっていているかと申しますと、国は Society 5.0 という概念で位置付けています。Society 1.0 は狩猟時代、Society 2.0 は農耕社会を指し、また大量生産が開始された工業社会は Society 3.0、コンピュータの発明により情報が流通した情報社会は Society 4.0、そして現在は Society 5.0 と位置付けられ、超スマート社会の時代としています【図 1】。

これらを踏まえて、本学法人では各学校の教育・研究、そして各病院のスマート化を図り、全機能の向上を目指すことにいたしました【図 2】。まず、3 医療施設の統合型電子カルテを設置し、また医大・薬大・中学校・高等学校の財務・人事システムの統合を進めております。医療につきましては、超スマート医療を推進いたします。これは健康寿命の延伸や生活習慣病患者を減少させ、さらには人生 100 年時代を迎えるといわれる中、生涯現役社会を実現することです。また、健康寿命を支える事業の拡大、患者満足度の高い医療の実現、これは先制医療、個別化医療、再生医療などがそれに当たります。この先制医療とは、本日ご見学をいただきました

関西 BNCT 共同医療センターはその 1 つですが、世界にはない施設ですので、これをどのように運用していくのか、本学が特別の医療機器を持ち、他学と差別化を図る意味で、非常に大きな役割を担うと考えております。

今年度、病院の経営スローガンは「超スマート医療の実践」と決めました【図 3】。大学病院の病床稼働率は 93.5%、病床回転率は 2.26 と掲げております。三島南病院は、現在、病床稼働率が 90% を少し切っておりますが、今年度は 91% を目指します。一方、健康科学クリニックは、昨年度の受検者数は 26,000 人を数え、今年度は 27,000 人を目標に掲げております。

■(学)大阪医科薬科大学の方向性 ～Society 5. 0の幕明け～

Society 5. 0の概念

Society 5.0(超スマート社会)とは、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、5番目の新たな社会(サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合)を指すもので、第 5 期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。

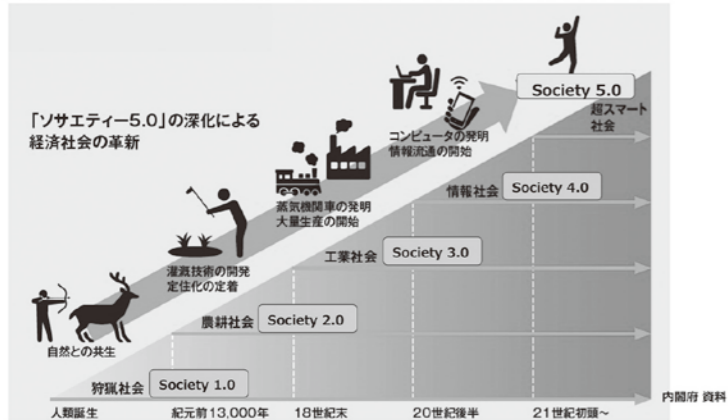


図 1

■(学)大阪医科薬科大学の方向性 ～Society 5. 0への取組～

各学校の教育・研究・各病院のスマート化を図り、全機能の向上を目指す

- ◆ 統合型(3医療施設)電子カルテ設置
- ◆ 医大・薬大・中等高等学校の財務・人事システム統合

医療におけるSociety 5. 0 → 超スマート医療の推進

- I. 健康寿命の延伸(1年、さらに5年に延伸)
- II. 生活習慣病患者の減少(糖尿病・心臓病・高血圧・脳出血)
- III. 生涯現役社会の実現(人生100年時代)
- IV. 健康寿命を支える事業の拡大
予防・健康サービス、データ基盤の構築、健康機器、健康食品
- V. 患者満足度の高い医療の実現
先制医療、個別化医療、再生医療、地域包括医療、遠隔医療
- VI. 次世代がん治療法(BNCT)の稼働
(D to D)
(D to P)

図 2

■病院経営改善委員会 平成30年度重点目標

病院 新経営スローガン
高質と信頼
超スマート医療の実践

*超スマート医療とは、全てに高い機能を発揮する医療

病院経営向上へのベンチマーク

■大学病院		■三島南病院		■健康科学クリニック	
・病床稼働率	93.5%	・病床稼働率	91%	・受検者数	27,000人/年
・外来新患者数	50,000人	・外来患者数	250人/平日1日	・大学病院への連携件数	350件
・紹介状数	21,000人				
・患者重症度	30.3%				
・複雑性指数	32%				
・病床回転率	2.26				
・平均在院日数	13.3%				
・新、再患者合計	570,000人				
・逆紹介状数	18,000人				
・救急医療系数	0.01553				
・効率性指数(入院期間削減)	63%				

図 3

【創立90周年記念事業について】

本学は、昨年、創立 90 周年を迎えました。去る 10 月 6 日に高槻現代劇場において記念式典・記念特別講演会を開催し、日本私立大学振興・共済事業団の河田悌一理事長と一般社団法人 BNCT 医療センターの小野公二顧問にご講演をいただきました。小野先生には、関西 BNCT 共同医療センターのセンター長にご就任をいただいております、BNCT 治療の第一人者であります。

同じく 90 周年記念事業として建築された中央手術棟は、最新鋭の設備を兼ね備え、高度な医療の提供を可能にしており、関西の大学病院ではトップクラスの施設であります。これは全病院建替え事業の第一棟目としても位置付けています。

次に、関西 BNCT 共同医療センターについてです【図 4】。今年 3 月に竣工した本センターは、6 月 4 日に開院し、本院から移設した PET-CT を再稼働いたします。今後の予定としては、BNCT は 9 月から基礎研究を開始し、各種培養細胞の実験や動物移植腫瘍の組織切片での実験等を行います。平成 31 年頃には、適用拡大等に向けて医師主導型の治験に入り、治験が終わりましたら、平成 32 年夏頃に厚労省の薬事審査等を経て認可が下りる予定ですので、そこから本格的に診療を開始する予定です。日本に稼働施設がまだないものですから、これから実験・治験の

実績を積みながら、治療実施を開始してまいります。

■関西BNCT共同医療センター

今後の予定

- 平成30年3月15日 センター竣工
- 同 4月 BNCTシステム中性子出力試験
FDG(FDG-PET用)及びFBPA(FBPA-PET用)製剤製造(サイトロン)試験
 - 同 5月末 本院PET-CTのBNCTセンターへの移設
 - 同 6月 4日 関西BNCT共同医療センター開院
- PET-CTの再稼働 -

BNCT事業予定について

再発脳腫瘍及び進行頭頸部癌に関する先進Aあるいは保険適用治療申請のため待機する。

1. 基礎研究開始(平成30年9月): 成果発表
 - 各種培養細胞実験
 - 各種動物移植腫瘍の組織切片での実験
2. 医師主導型治験(平成31年頃)
 - 適用拡大等に向けて -
3. 人材育成事業
4. 研究交流事業
5. 平成32年夏に診療開始



図 4

【大学統合へ向けた歩み】

大阪薬科大学との大学統合という課題があります。それに向けて、現在、財務系 IT システム及び人事系 IT システムの統合を進めています。また、臨床実習実務者会議を設置して薬大教員の本院薬剤部での研修を開始し、薬学新コアカリキュラムに基づいて大阪医科大学病院で臨床実習を行うべく準備しています。最初は少人数ではありますが受け入れを始め、将来的には、医薬看融合教育、単位互換教育を行い、共同研究の活性化を図ってまいります。

【新規事業と各施設の整備】

高槻市及び公益財団から申し出があり、大阪府三島救命救急センターの移設について両者で検討を進めております【図 5】。現時点では、これから建築される病院新本館の中に移設し、運営主体は大阪医科薬科大学、運営形態は救急医療部内三島救急特化型にするとしています。行政支援についても、高槻市、茨木市、摂津市、島本町の三市・一町は、三次救急の新医療体制の設置・維持に関し支援を行うということで、本学といたしましても移設を受ける方向で準備しております。

次に、高槻中学校・高等学校のキャンパス整備ですが、昨年 3 月に第 I 期工事が終了し、新高校校舎

が完成しました。現在、第 II 期工事として、素晴らしい図書館と講堂ができ上がりつつあります。最終となる第 III 期工事は今年の 8 月頃に着手し、来年度中には完成させたいと考えております。最新の設備を備え、教育環境が整いつつあり、また男女共学になったこともあって偏差値も高くなってまいりました。人気も非常に高く将来が楽しみで、発展を期待しております。

次に、病院新本館の建築計画について述べます。本年度は厨房を移設し、基本設計、実施設計も進め、工事を請け負う建築会社の選定も行う予定です。そして平成 33 年度に A 棟、平成 36 年度に B 棟の竣工を目指します。その後、講堂棟の建築を行う予定となっており、創立 100 周年に合わせての完成を予定しております。

■大阪府三島救命救急センターの大阪医科大学への移設について

- 移設場所
 - (1) 建築検討中の「病院新本館A棟」とする。
- 運営主体・形態について
 - (2) 運営主体: 学校法人大阪医科薬科大学とする。
運営形態: 附属病院救急医療部内三島救急特化型とする
- 行政支援について
 - (3) 三市・一町(高槻市・茨木市・摂津市・島本町)は、三次救急新医療体制の設置・維持に関して、財政支援を行う。



図 5

【医師の働き方改革の推進】

皆様ご承知の通り、医師の働き方改革が急激に政府主導で進められており、本学もそれに沿って対応しております【図 6】。私どもの時代は、患者様のために寝食を問わず働く(応召義務)ということが医者の方でありましたが、今では時間になったら帰りなさいという指導をすることになります。今後、本学法人が雇用する医師は本学が全労働時間の管理

を行うこととなります。しかし、連携病院での労働時間を加えた管理は非常に難しいことであり、どのようにしたら可能になるか試行錯誤を重ねながら検討を進めてまいります。まずは 3 月に第 1 回目の勤務実態調査を行い、勤務状況の把握に努めております。すでに、複数主治医制を導入し、入院患者様への病状説明等はできるだけ勤務時間内に行っており、連携病院の皆様にもご協力を得つつ改革を進めますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

【まとめ】

最後に、学校法人大阪医科薬科大学は、平成 30 年度のスローガンを『Society 5.0 への挑戦の刻』と定め、3 学校の教育・研究並びに 3 病院のスマート化による全機能の向上を図ってまいります【図 7】。併せて、責務として積極的に社会貢献を持続(サステナビリティ)いたします。仁泉会の皆様におかれましては、今後とも本学法人へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

仁泉会諸兄の益々のご健康とご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶いたします。本日はありがとうございました。

■医師の働き方改革の推進

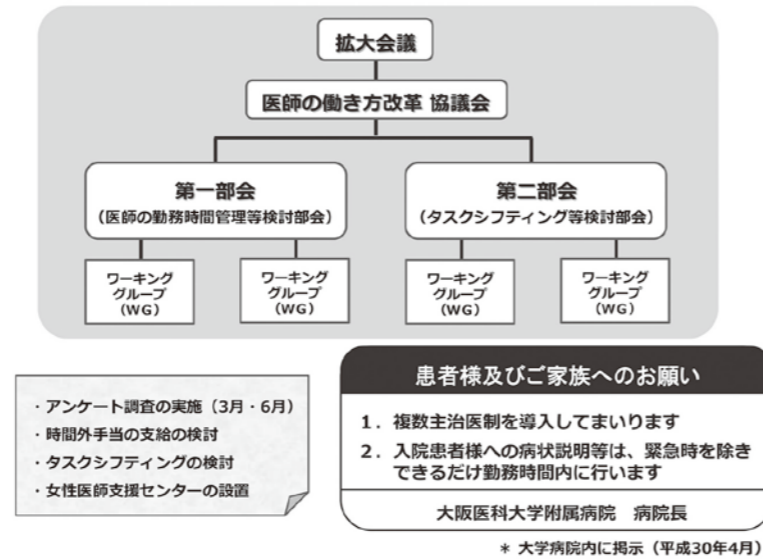


図 6

■学校法人大阪医科薬科大学 平成30年度スローガン

学校法人大阪医科薬科大学は「Society5. 0への挑戦の刻」と定め、3学校の教育・研究並びに3病院のスマート化による全機能の向上を図ります。併せて、法人は責務として積極的に社会貢献を持続(サステナビリティ活動)いたします。

図 7

大槻学長総会挨拶要旨

大阪医科大学
学長 大槻勝紀

皆さんこんにちは。学長の大槻でございます。本日は仁泉会の総会にお招きいただき誠にありがとうございます。日頃は学生へのご支援をいただき感謝しています。私が学長になりましてから 3 年を過ぎようとしており、その中で今までどのような活動をして参りましたかを本日ご紹介させていただきます。

【本学の運営理念】

本学が創立された昭和 2 年は昭和大恐慌の最中で、多くの日本人が中国、ハワイ、ブラジルなどに移住し、移民団での医師不足が社会問題となり当時衆議院議員であった吉津 度先生が大阪医科大学の前身である大阪高等医学専門学校を創立されたという経緯がございます。建学の精神として「医育機関の使命は医学教育と医学研究であり、またその研究は実地の医療に活かすことで完成する。」と唱えられたことはご承知のことと思います。

図書館棟の 1 階に 3 つの胸像が飾られています。初代理事長の吉津 度先生、初代理事の太田光熙先生、初代理事の松島寛三郎先生の銅像ですが、なぜこのお三方が並んでいるかをご紹介します。

昭和 5 年当時、本学は昭和 2 年からの 3 年間は下新庄に仮住まいをしており、昭和 5 年に高槻に移転するわけですが、ただあまり知られていないのですが、今の阪急京都線は元々は京阪の一部でした。その後様々な経緯があり阪急になったわけですが、当時の京阪が高槻周辺の宅地開発をする際に、駅周辺の土地を譲渡していただいた経緯がございます。そうした理由で当時京阪の社長であった太田先生、取締役であった松島先生に、本学の初代理事を務めていただくことになったわけです。

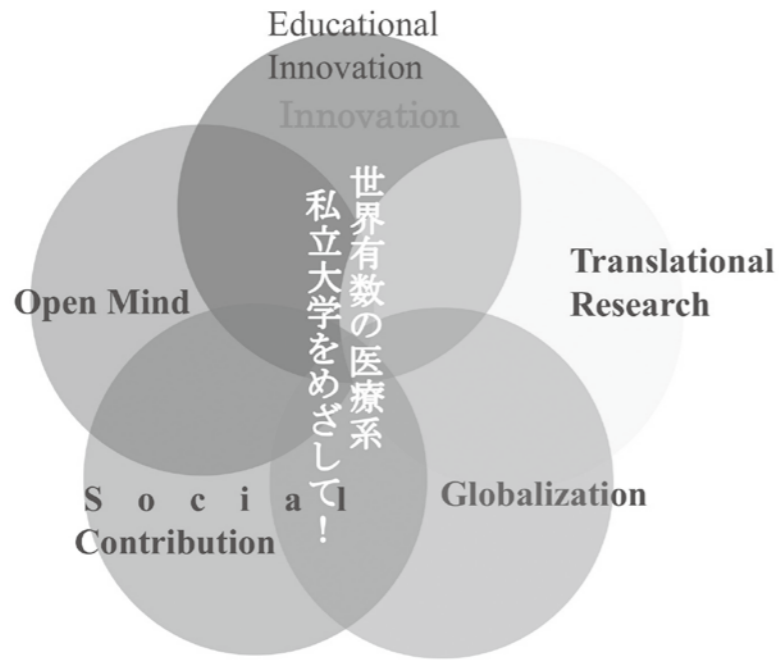


【教学改革方針について】

建学の精神に則り、私は 5 つの教学改革方針というものを掲げました(図 1)。Educational Innovation、Translational Research、Globalization、Social Contribution、Open Mind です。これらにつきまして、これまでの成果についてご説明させていただきます。

まず Educational Innovation (教育改革) です。教育戦略会議を設置し、教育の PDCA サイクルを確立しました。また入試に関しましては昨年から「建学精神入試」を始めました。これは、大阪医科大学の建学の精神を理解し、本学に入学したいという志が強い方に入学いただくための AO 入試です。もちろん最低限の学力は必要といたしますが、本学に入学したいという気持ちの強い方への選択肢の一つとして考えていただけるものと思っております。次に大阪薬科大学と法人合併を致しましたので、看護学部も含めた多職種連携教育を強化してまいります。他には、私立大学等改革総合支援事業で文科省等の外部資金獲得も進めてまいりました。それから、IR 室の設置、医師国家試験対策と大きな 6 つの項目を Educational Innovation として掲げてきました。

5つの教学改革方針



【図 1】

改革総合支援事業の選定状況でございますが、平成 29 年度はタイプ 1、タイプ 3 とタイプ 5 が採択されました。この 3 つを採択されたのは西日本の私立大学で大阪医科大学だけでございます。

次に国家試験合格率の推移についてですが、100% という時代が過去において 2 回ございました。その後、合格率はアップダウンを繰り返しながら、昨年は大きく下がりました。原因を検討をいたしました。様々な国試対策を行った結果として、今年は 99.1% で、全国の国公私立を合わせて 4 番目の好成績でした (図 2)。今後は安定的に合格率を維持できるように頑張っていきます。

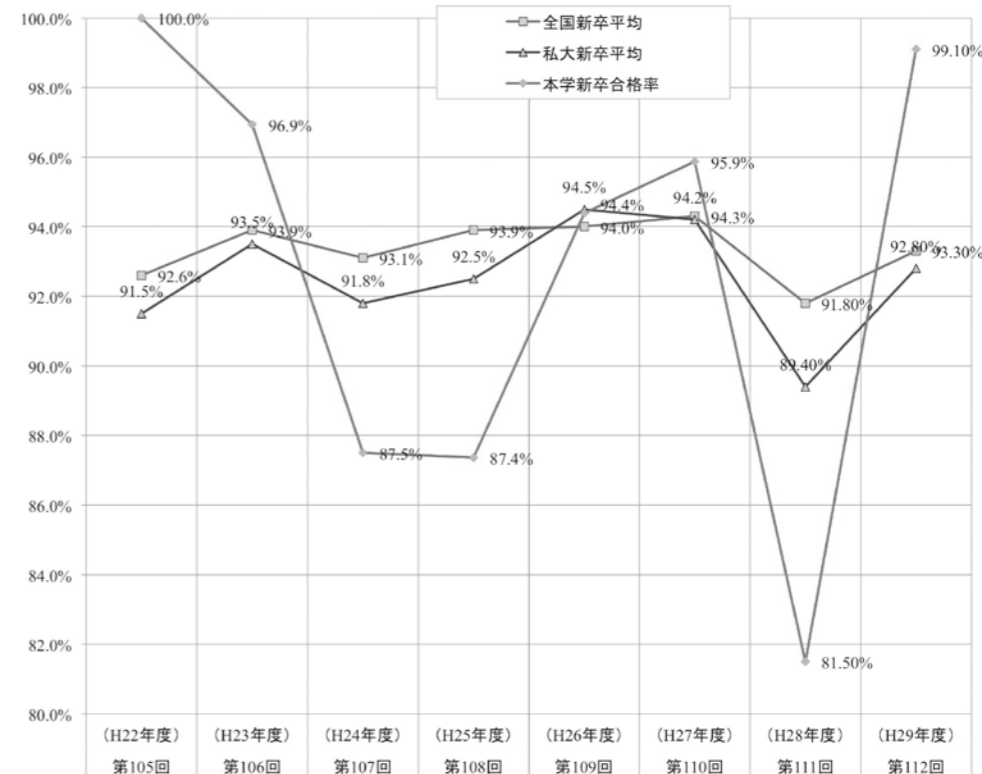
Translational Research (基礎と臨床の橋渡し研究) でございます。こちらについても研究戦略会議を設置し PDCA を回しながら、様々な企画運営を進めています。法人から学長裁量経費を認めていただきましたので研究拠点の形成、若手研究者育成支援事業を行い、学内の研究レベルを上げるように進めてまいりました。外部資金の獲得ということで、科研費の獲得強化 AMED や WHO からの研究資金獲得を引き続き進めてまいります。また、ノーベル賞

受賞者の特別講演、平成 28 年度は山中伸弥先生、昨年度は中村修二先生のご講演をいただきました。来年度もノーベル賞受賞者をお招きしたいと考えております。

研究の一端を担う科研費の獲得件数ですが、私が学長に就任して 3 年前は 33 件でございましたが、昨年度は 66 件となりました。科研費の総額も 1.5 倍となっております (図 3)。単科大学と致しましては採択件数は全国レベルでトップの所まで来ております。もちろん総合大学には負けませんが今後も頑張っていきたいと思っております。AMED の外部資金獲得も順調に推移しております (図 4)。

Social Contribution (社会貢献) ですが、建学の精神に基づきまして、地域医療ということで兵庫県、高知県への医師の派遣を行っております。災害医療については 東日本大震災への JMAT や熊本地震への DMAT で医療チームを派遣しました。そして、高槻市との共同サステナビリティ事業の協定を高槻市と結びました。こちらは「医工薬連環プロジェクト」として小中学校への出前講義、夏休み宿題コンテスト、市民公開講座を行い、今後は「認知症に関

大阪医科大学国家試験合格率推移



【図 2】

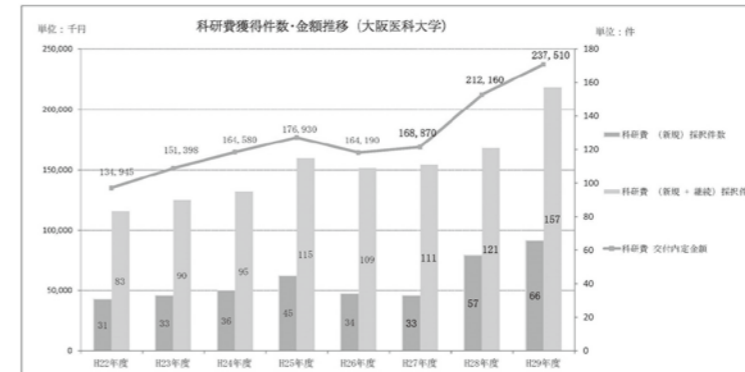
研究



科研費

平成22～29年度 科研費獲得件数・金額推移(大阪医科大学)

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
科研費 (新規) 採択件数	31	33	36	45	34	33	57	66
科研費 (新規 + 継続) 採択件数	83	90	95	115	109	111	121	157
交付内定金額	134,942	151,398	164,589	176,930	164,190	168,979	212,160	237,510

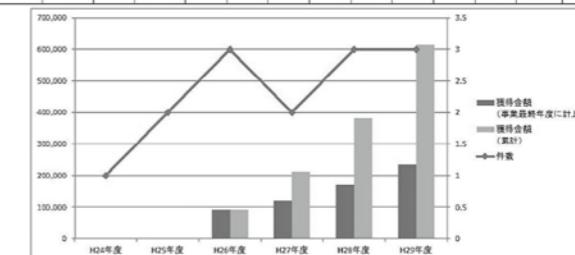


【図 3】

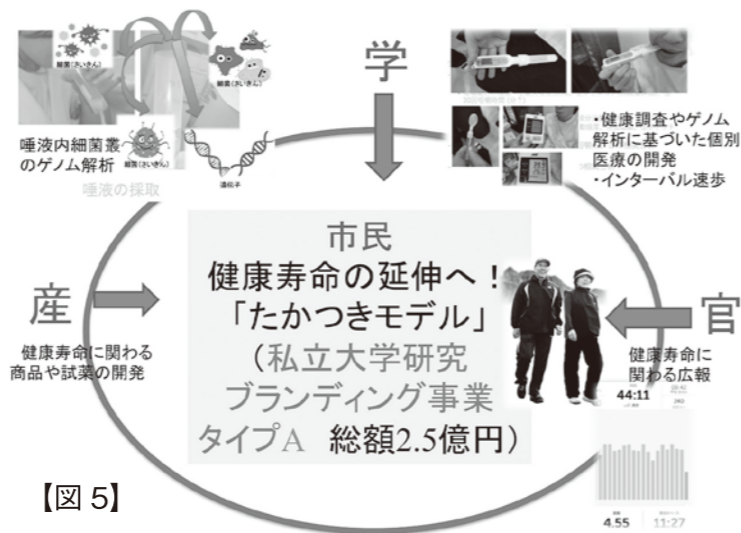
日本医療研究開発機構(AMED)医工連携事業化推進事業

番号	課題名	部署 (委託先)	発着 (委託先)	氏名	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	H31年度 (2019)	総額(千円)	備考
1	患者中心型手術支援ロボットの開発	一般-消化器外科	医科	中野 光夫									90,900	
2	呼吸器疾患診療支援ロボットの開発	呼吸器科	医科	北岡 淳平									120,276	現在ほげばり大学にて
3	自己顕微鏡支援ロボット・伸縮自在な手術支援ロボットの開発	整形外科	医科	橋本 慎太郎									108,895	
4	3D印刷技術を用いた手術支援ロボットの開発	整形外科	医科	大塚 潤平									177,840	
5	手術支援ロボット用ロボットプラットフォームの開発	医工連携	医科	伊藤 伸彦									333,818	
6	手術支援ロボットの開発	整形外科	医科	橋本 慎太郎									90,000	
				件数	1	2	3	2	3	2			1,091,379	

【図 4】



わる専門職人材育成プロジェクト」や「食育とオーラルケアプロジェクト」の事業を行う予定でございます。そしてもう一つは私立大学研究ブランディング事業タイプAの採択でございます(図5)。これは大阪医科大学が獲得しましたビッグプロジェクトで、西日本の私立大学医学部では本学だけです。平成29年度から5年間で2.5億円の事業で、簡単に言いますと健康寿命を伸ばす「たかつきモデル」を構築するという事です。その一端をお示しいたしますと、産官学の事業でございます。学(大阪医科大学)に関しましては、唾液内の細菌のゲノム解析を行うことで、健康調査やゲノム解析に基づいた生活習慣病や将来の疾病に関わる本学独自のデータベースを集めてまいります。一方ではたかつきモデルでありますので、市民の方に参加頂いて健康増進プログラムを市民の方々に提供しています。次に官(高槻市)でございますが、高槻市の方に健康寿命に関わる広報をしていただきます。続いて産(高槻市商工会議所)でございますが、高槻市にはサンスターがございますが、健康食品や試薬の開発をして頂きたいと思っています。



【図5】

*If you see something, say something.
So, change yourself and change OMC together.*

【図6】

【今後の目標について】

本年度学長として何をしたいのかと申しますと、本年4月に本学は医学教育分野別評価を受審いたしました。本学は国際認証を受けた大学として、積極的にグローバル化に打って出たいと考えています。6年生の選択臨床実習の時に、海外の大学と臨床の単位互換ができればと考えています。また、国際力向上のために医学研究科に修士課程を設置します。次に大阪薬科大学との大学統合に注力したいと考えております。すでに大学統合に関する分科会を発足させ、大阪薬科大学との多職種連携教育を充実させていきます。

最後になりましたが今後とも仁泉会の先生方にはご支援ご協力をお願い申し上げ、本日ご参加の皆様のご健康とご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

次に Globalization (国際化) です。これは中山国際医学医療交流センターを中心に展開していかなければと思っております。こちらに専任の教職員の補強を行っております。それから WHO との共同研究が採択されました。今年推進したいことは大学院医学研究科修士課程を設置することです。外国人留学生を増やし単位互換やダブルディグリーを実施したいと考えています。

Open Mind (情報の公開) につきましては、すでに教育研究集會を年2回行っております。教職員や学生との意見交換の場として、いろいろご意見をいただいております。また学長室ホームページに「学長のオープンマインド」を公開しております。学長方針や教育研究のトピックスを掲載しております(図6)。

平成 30 年度仁泉会総会
合同懇談会報告

文責/安藤嗣彦 (仁泉会副理事長・学 20 期)

平成29年10月16日(土)に鳥取県米子市のANA クラウンプラザ米子にて、鳥根、鳥取両県の仁泉会会員を対象に、山陰地区合同懇談会を開催しましたので、報告いたします。現在、鳥根県には26名、鳥取県には9名の会員がおります。全員に案内状を送付いたしました。両県の仁泉会員が一堂に会するには、交通の便、診療時間の関係、開催場所(予定した、松江の会場が確保できず)等により、鳥根県から9名、鳥取県から1名の参加となりました。会では、資料をお配りし、大学の現況を詳細に報告するとともに、仁泉会からは、本日の会の開催に至った経緯を説明いたしました。鳥根県支部におかれましては、今後、支部長の選任並びに支部会の開催のお約束を頂きました。尚、山口県の日本海側も山陰地区となりますが、当日の会場の都合で案内状発送は控えさせていただきました。又、山口県の瀬戸内海側の一部の会員には、広島支部より支部会の案内状が発送されています。以前に、山口県前支部長からは、支部会開催困難とのことで、支部会積立金を本部でお預かりしておりますが、山口県には20名弱の会員がおり、今後、単独での支部会の開催の援助ができればと思っております。

仁泉会が企画した合同懇談会は、平成26年の関東地区合同懇談会より昨年の山陰地区懇談会で終了しました。過去7回の合同懇談会にて、全国的な仁泉会支部会の再構築が終了しました。仁泉会では、1県1支部を原則に、支部会の開催をお願いしてまいりましたが、10年前ごろより、県単独での支部会の開催が困難な支部が目立ってまいりました。このような経緯にいたったのは、様々な要因が考えられます。最大の要因として、会員の居住地の偏在です。現会員の都道府県別住分布では、大阪府が全会員の半数弱、次いで兵庫県、京都府となり、近畿圏の在住者が大部分を占める状況です。昨年、全国私立医大同窓会全国会を主催した昭和医大のア

ンケート調査でも、大阪医大同窓生の地域偏在は際立っています。本年度の本学入学者115名の出身校を見ても、近畿圏の有名進学校が大部分を占め、近畿圏以外の出身者は20名にも達しません。従って、今後この傾向は更に加速されると予想されます。会員偏在以外の要因としては、新臨床研修制度、多くの新設医大の設立等々が考えられます。又、昨今の医学部人気で、近畿圏の一流進学校の入学者が多くを占める傾向となっています。しかしながら、同じ仁泉会員である限り、例え近畿圏以外に住まわれても、母校の近況や同窓会の慶弔を含むあらゆる情報を等しく共有する権利があります。その最大の手段の仁泉会報の充実が、我々役員一人一人に課された大きな問題であることを銘記する必要があります。現在、事務局では、全ての会員に、仁泉会報と共に、大学発行の学報も同封し、発送しています。法人法改正以降、仁泉会報は学術誌ではなく一般雑誌の扱いとなっています。従って、決して堅苦しい雑誌ではありませんので、従来のクラス会報、同窓生の新聞記事のみならず、エッセイ、短歌、俳句、趣味のスポーツ、絵画、音楽等々、ジャンルは問いませんので、お気軽に投稿いただき、更なる仁泉会報の充実にご協力の程、お願いいたします。



BNCT 見学記

文責／御前 治 (学 33 期)

平成 30 年 5 月 27 日、仁泉会総会前。母校に開設された「関西 BNCT 共同医療センター」を見学する機会があった。講義実習棟（基礎講堂）の北側で、日本初の合成線維であるビニロンを生み出した、旧京都大学理化学研究所のあった場所に 3 階立ての建物ができていた。

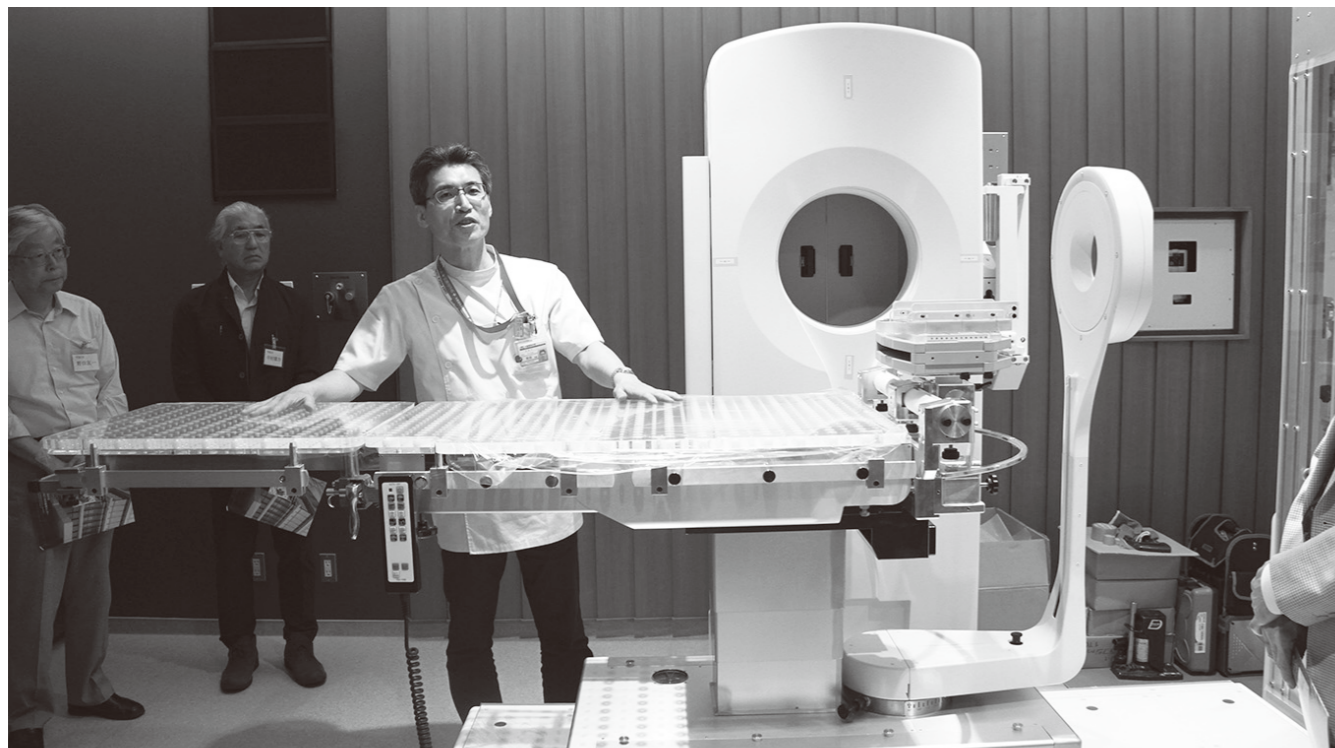
見学ツアーはイケメンの技師、秋田氏の案内でスタート。まずは BNCT（ホウ素中性子捕捉療法）の説明である。ホウ素は悪性腫瘍細胞に親和性が高い。腫瘍細胞に取り込まれたホウ素にサイクロトロンで発生させた中性子を照射すると、 α 線が発生し殺細胞効果を示す。この α 線は飛距離が約 $10\mu\text{m}$ と、細胞一個分ほどであり（赤血球で直径 $8\mu\text{m}$ ）、周辺組織への影響が少ない。フムフム、何となくわかったような。

続いて館内の見学。一階にはサイクロトロンが設置されており、BNCT 治療と PET 用製剤（FBPA： ^{18}F 標識ボロノフェニルアラニン）作成に使うらしい。すでに試験稼働中で、サイクロトロンそのものは残念ながら見学できなかったが、多分みても何のことかわからなかっただ

ろう。それから 2 階へ。エレベーターはあるが、1 階から 2 階までなら階段で上がると、これが結構長い。後から聞くと、2 階の床厚は放射線遮蔽のため 2.5m と普通の建物のほぼ一階分あり、3 階まで上がった計算である。日頃の運動不足解消になった？

2 階には BNCT シミュレーション室と PET-CT 検査室が有り、ホウ素や検査用アイソトープを点滴するための準備室、回復室、家族控え室などが設けられていた。従来の Linac とちがうのは、中性子線照射口の位置や方向を変えることができないので、被験者を照射口まで動かさねばならない。そのためにシミュレーション室で照射野を厳密に定めて、ベッドや椅子にしっかり体位を固定し、治療室に移動するのである。Linac では数十回の照射が必要であったが、BNCT の場合通常一回の照射で済む。ただし照射時間は 30-60 分と長めになるなどの説明があった。60 分同じ姿勢をとり続けるのはちょっとつらいかも。

6 月 4 日から、本格稼働するとのこと。難治性で特に体表面に近い腫瘍には、大きな効果が期待される BNCT である。まだ臨床研究の段階で保険適用にはなっていないが、大阪医大だけではなく、多機関との連携で癌治療の進歩がはかられていくことを期待しています。



平成 29 年度 事業報告書

1. 学術研究振興援助事業

全国規模的学会に対し、平成 29 年度は申請が 6 件あり、それに対し助成を行い、機関紙仁泉会ニュースにて報告を行った。また母校の学術研究援助の為に、BNCT 施設の運営法人である（一社）BNCT 関西医療センターの会費を支払った。

2. 奨学金貸与事業

平成 29 年度に採用された奨学生は 7 名であり、各々年額 60 万円の奨学金を貸与した。貸与総額は 41,216,000 円である。

3. 本部諸事業に関する事項

1) 大阪医科大学への後援事業

- ①母校サステナビリティ冊子を全会員に向け発送した。
- ②平成 29 年度卒業生の寶子丸拓示（ほうしまるたくみ）君に対して仁泉会理事長賞を授与した。
- ③母校の西医体活動に援助を行った。
- ④母校の学園祭に援助を行った。
- ⑤母校の活動報告として、学報及び OMC ニュースを年 4 回全会員に向け発送した。
- ⑥母校の既卒者国家試験合格支援として、援助を行った。
- ⑦在学生に向けた「学生生活虎の巻」と題した講演会及び懇親会を年 2 回行った。

2) 会員の福利厚生への事業

- ①会員の動向把握を行い、物故会員 68 名に対して供花料及び弔電を送った。
- ②会員相互の親睦交流を深める為に、平成 29 年度中に企画されたクラス会の開催について案内状発送事務の支援を行った
- ③平成 29 年度の長寿会員に対して傘寿祝の記念品を贈呈した。

3) 仁泉会組織強化に関する事業

- ①山陰地区在住の会員を対象に、地区懇談会を開催し支部活動の活性化を行った。
- ②支部会開催にあたり、案内発送等の事務支援を行った。
- ③本部支部間の連絡並びに学内の状況説明のため 16 回 14 支部へ役員を派遣した。

- 4) 全国私立医科大学同窓会連絡会との連携事業
 - ①第 27 回全国私立医科大学同窓会連絡会「西部会」に出席し、同窓会が抱える問題と解決法について協議を行った。
 - ②第 28 回全国私立医科大学同窓会連絡会「全国会」に出席し、出席各校と情報交換を行った。
- 5) 広報事業
 - ①機関紙「仁泉会ニュース」を年 6 回発行した。
 - ②フェイスブック及びホームページにて、各種案内及び母校の情報提供を行った。
- 6) 会員に関する事項
 - ①新入会員に関する事項

平成 30 年 3 月の母校卒業生は 108 名で、平成 29 年度入会者は 100 名である。
 - ②会員数に関する事項

平成 30 年 3 月末日現在の会員数は 5,600 名である。
 - ③物故会員に関する事項

平成 29 年度に届出のあった物故会員は 68 名である。
 - ④会費免除者に関する事項

平成 29 年度より会費免除となった会員は 42 名で平成 30 年 3 月末日現在の長寿会員（免除会員）数は 596 名である。
- 7) 役員及び会議に関する事項
 - ①理事会役員に関する事項

平成 30 年 3 月末日現在の役員は次の通りである。

理事長 1 名、副理事長 2 名、常任理事 7 名、理事 11 名、監事 3 名、参与 6 名 合計 30 名
 - ②会議に関する事項

平成 29 年度に開催した会議及び役員が出席した会議は次の通りである。

 - (1) 総会 1 回、評議員会 1 回、理事会 6 回、監事会 1 回。
 - (2) 第 28 回全国私立医科大学同窓会連絡会全国会及び第 27 回全国私立医科大学同窓会連絡会西部会に仁泉会役員が出席し同窓会活動について協議を行った。
 - (3) 支部会に 16 回に出席した。

以上

平成 29 年度収支決算書総括表

自平成 29 年 4 月 1 日～至平成 30 年 3 月 31 日決算 (単位 円)

科目	合計	一般会計	基金特別会計
I 収入の部			
基金収入	236,180		236,180
入会金収入	1,000,000	1,000,000	0
会費収入	22,370,000	22,370,000	0
寄付金収入	134,750	134,750	0
雑収入	3,471,424	3,407,284	140
事業収入	6,679,000	0	6,679,000
繰入金収入	2,000,000	2,000,000	0
当期収入合計 (A)	35,891,354	28,976,034	6,915,320
前期繰越収支差額	28,092,542	10,521,855	17,570,687
収入合計 (B)	63,983,896	39,497,889	24,486,007
II 支出の部			
事業費	15,915,361	11,715,361	4,200,000
管理費	15,460,176	15,416,503	43,673
特定預金支出	400,445	400,455	0
繰入金支出	2,000,000	0	2,000,000
当期支出合計 (C)	33,775,982	27,532,309	6,243,673
当期収支差額 (A) - (C)	2,115,372	1,443,725	671,647
次期繰越収支差額 (B) - (C)	30,207,914	11,965,580	18,242,334

役員就任 理事 学23期 安井多喜雄先生



祝・入学

平成 30 年度 大阪医科大学入学宣誓式

平成 30 年度の入学宣誓式は、平成 30 年 4 月 4 日(水) 午後 2 時より高槻現代劇場大ホールにて、医学部医学科 112 名、看護学部看護学科 86 名で行われました。まず大槻勝紀学長より告辞が述べられ、続いて来賓祝辞を河野公一仁泉会理事長が述べられました。当日の挨拶などを以下に記させていただきます。

学長告辞

大阪医科大学学長 大槻勝紀

今年の冬の寒さに関わらず桜の開花が早く、春爛漫のなか、本日、大阪医科大学医学部および看護学部の入学式を迎えることができました。医学部第 73 期生 112 名、看護学部第 9 期生 86 名の新入生の諸君、並びに保護者の皆様、誠にご入学おめでとうございませす。また本学医学部および看護学部の入学式にご出席賜りました高槻市長 濱田剛史(たけし)様、大阪薬科大学 学長 政田幹夫先生、高槻中学校・高槻高等学校 校長 工藤 剛(つよし)様をはじめ多くの御来賓の皆様にも厚く御礼申し上げます。

2 年前に大阪薬科大学との法人合併を済ませ、今後は本学と大阪薬科大学が大学統合に向け医学部、看護学部、薬学部を備えた医療系複合大学を目指していきます。

大阪医科大学は昨年 90 周年を迎え、西日本の私立大学医学部で最も歴史のある大学であり、また入学する上で偏差値の高い難関大学として知られています。看護学部は第 9 期生を迎えるまだ新しい学部ですが、医学部同様、関西有数の看護学部として知られています。そのような厳しい受験に合格され、本日の栄えある日

を迎えられた諸君の中には、本学を第一志望とされた方、国公立大学の受験に失敗し第二志望として本学に入学された方、あるいは医学部や看護学部以外の学部や大学院生で医療に興味を持ち受験志望を変えた方など様々な想いで今日の入学式を迎えたことと思います。医学部の入学試験においては本学の都合で入試日を 1 月に移動したため関西医科大学の入試日の翌日に前期試験を設けることになり受験生には大変ご迷惑をおかけいたしました。そのため前期の志願者は減りましたが、今年の面接で感じましたことは例年以上に強い意志をもって本学の入学を希望した受験生が多かったことです。看護学部の入試は 2 科目受験を設けた影響でしょうか、志願者が大幅に増加しました。今年の医学部志願者数は 2944 名、看護学部志願者数は 1292 名で、皆さんは厳しい受験競争に打ち勝っての入学です。しばらくの間は何度も「入学おめでとう」と周囲の方から祝福を受けることでしょう。本学は他の私学と比較して歴史の重みだけでなく、利便性に富み、学生の教育環境にも優れています。医療系学生としての心構えについてお話をしますと、本学学生は「自由な学風」に誇りを持っています。しかし大学は学生諸君の「自由な学風」を尊重しますが、学生諸君に医療系

学生として恥じない行動を求めます。諸君は白衣を着て病院内で実習をすることになります。学生が白衣を着ると患者さんは諸君を医療人として見ます。白衣を着た学生の悪ふざけや行為が即、大学のブランドイメージを損なうこととなります。特に医学生や看護学生が反社会的行為を行うと、他学部学生が同じ行為を行なった以上に一般社会からバッシングを受けます。そのため大学は態度教育に努めますが学生諸君も自らを律することが求められます。次に学習法についてお話しすると、私の学生時代と比較して、現在の医学生は分子生物学、遺伝子学や再生医療学など、学ぶべき知識量のはるかに増大しているため、これまでのような「丸覚えの学習法」では到底役に立ちません。そのためには授業に出て、医学、看護学の基礎をしっかりと学び応用できる、すなわち「問題解決型能力」を身に付けることが大切です。看護学部では2学年までに必要な基礎科目を揃えなければなりません。医学部では各学年の科目はすべて必修で、単位制でかつ学年制であるため、学期を熟読するとともに、医療系学生の行動規範に関する学生懲戒規程を理解し遵守してください。

さて「2018年問題」という言葉をご存知ですか？ 2018年、今年を目途に18歳以下の人口が再び減少してきます。これまでも18歳人口が減少してきましたが、進学率は80%と上昇し、何とか大学の経営は成り立ってきました。しかし、すでに私立大学の約50%が定員割れを起こしています。18歳人口は2018年には117万人、2031年には99万人と減少の一途をたどります。すなわち人口減少期への再突入と進学率の頭打ちが重なるため、大学淘汰がますます現実味を帯びてきます。下村博文元文部大臣は「自己改革を求めない大学は国立大学でもつぶれる。」と発言しています。大阪市立大学と大阪府立大学が、名古屋大学と岐阜大学が大学統合に向けて動き始めています。今後は、大学の存続にとって大学統合、多様な入試改革や大学の

独自性が重要なキーワードになってきます。

今年度の学長のテーマは両大学の統合と国際化です。大学統合に向けてのWGを立ち上げ、多職種連携教育の充実や両大学間での教員の交流を進めていきます。国際化については在学学生での国外での短中期留学と単位互換を、大学院では前期博士「修士課程」を設け、外国人留学生の受け入れ、ダブルデGREEや医工薬共同研究の推進を目指していきます。

次に新入学生諸君には本学の歴史を知ってもらう上で、「建学の精神」についてお話しします。本学の初代理事長の吉津度先生の座右の銘に「救世仁術」があります。吉津度先生は「建学の精神」として「医育機関の使命は医学教育と医学研究であり、またその研究は実地の医療に活かすことで完成する。」と唱えました。本学が創立された昭和2年は昭和の大恐慌の最中で、中国、ハワイ、ブラジルなどへ移民団が結成された時期でもあります。当時、移民団での医師不足が社会問題となり、衆議院議員であった吉津度先生は現在の京阪電気鉄道株式会社から財政援助を受けて、本学が設立されました。学歌に移民団への医師派遣の想いが込められています。学歌の第5節の歌詞をご覧ください。そこには「南溟の空遠く、アマゾンの岸の花、崑崙か、ゴビの原」などと謳われ、本学は今でいう国際化を目指した大学でもあ

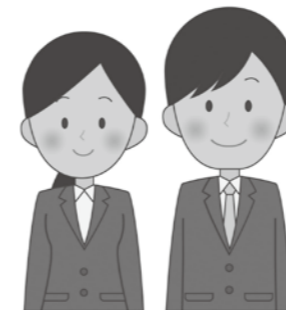


大槻勝紀学長

りました。また「実地医療に活かす」という精神は、今なお阪神淡路大震災、東日本大震災や熊本地震などの救援活動や、地域医療として兵庫県や高知県への医師派遣事業として受け継がれています。私は2年前に学長に就任し、建学の精神に則り、教育・研究に対して5つの教学改革方針を示しました。Innovation「教学改革」、Translational Research「基礎から臨床への橋渡し研究」、Globalization「国際化」、Social Contribution「社会貢献」、Open Mind「情報の共有化」です。5つの教学改革方針については大学のHPの中の学長室HP「学長のOpen Mind」で詳しく述べていますので一度、ご覧になってください。

新入学生諸君には自由の学風の下、クラブ活動で体を鍛え、良き友人を得、充実した学生生活を enjoy してください。ただし、在学中、国家試験レベルは軽く突破できるだけの学力は身に付けておいてください。これからも何度となく聞かれますが、私の座右の銘は「死ぬほど勉強して死んだ者はいない。」です。

最後になりましたが、入学のお祝いの言葉として論語の有名な一節「子曰く、之を知る者は、之を好む者に如かず、之を好む者は、之を楽しむ者に如かず。」を贈ります。医学的知識や実地医療において知っているだけではアマチュア、好きなだけではセミプロ、趣味のように没頭し楽しめるようなればプロと言えるかもしれません。諸君が将来、研究や診療に対して楽しんで向き合っていける医療人にならんことを祈念して学長の告辞といたします。



祝辞

一般社団法人大阪医科大学 仁泉会理事長 大阪医科大学名誉教授 河野公一

新入生諸君、ご入学誠におめでとうございます。また本日ご出席されています、ご両親をはじめご家族の皆様には感慨ひとしおのことと存じます。心からお慶び申し上げます。

私はただいまご紹介いただきました、大阪医科大学仁泉会理事長の河野です。この良き日に本学同窓会を代表して一言お祝い申し上げます。

大阪医科大学は1927年本邦初の5年制医学専門学校として開学以来、医学部卒業生は9,464名を数えます。また今年3月には医学部67期生108名、看護学部5期生89名がめでたく卒業されました。現在、日本全国、世界各地で諸君の先輩が活躍中です。本日、医学部73期生、看護学部9期生のみなさんを迎えることとなり誠におめでたく喜ばしいことと存じます。

さて、新入生諸君はここで息を抜かず勉強は続けてください。皆さんがこれから大阪医科大学で学ぶ医学・看護学の領域は日々目覚ましい進歩を遂げています。短期間の詰め込み学習で習得できるようなものではありません。授業に出席するだけでなく、自学自習を通じての毎日の研鑽の積み重ねが大切です。また学生研究員となって教室に出入りすることも視野を広げることにつながるでしょう。

私も本学の教授在任中に多くの学生諸君と接し、彼らの日々成長してゆく姿に眼を見張る思いでした。

また、医学・医療・看護の世界の先人の書物に眼を通し、彼らの生き方を学ぶことも大切です。私の敬愛する恩師の一人であり留学先のロンドン大学公衆衛生大学院院長で産業医学研究所所長のリチャード・シリング教授は彼の名著「働く人々の病気」のなかで「職業病はすべて

環境要因のなせる業であり、ゆえに予防に勝る治療はない」が私のその後の人生を決定つけたといっても過言ではありません。また「白衣の天使」ことフローレンス・ナイチンゲールは同じくロンドン大学セント・トマス病院に 1860 年、世界に先駆けて「人道・博愛・生の尊厳」を掲げて看護師養成校を創設しましたが、第 1 期生はわずかに 15 名でした。私は英国留学当時、彼女の後輩たちと語り合い、その生き方に大変感銘を受けたものです。

次に打ち込める趣味を身に付けてください。その一つがクラブに入り活動することです。本学には数多くの運動クラブや文化クラブがあります。いずれかに入り、多くの先輩、後輩を作ってください。本学学生として視野を広く持つことが出来るだけでなく、諸君の同級生同士の横の連携以上に、クラブの先輩、後輩のつながりは将来にわたって大きな支えとなるでしょう。

私自身もクラブ活動で汗を流し、大切な先輩や友、また生涯の伴侶を得ることが出来ました。

保護者の皆様、クラブに入ったら勉学がおろ

そかになるのではとご心配されておられるのではないのでしょうか。そんなことは絶対にありません。ご子弟がクラブ活動をしたいといわれたら、快く許してあげてください。

新入生諸君は今日から、大阪医科大学学生としての生活が始まります。前途は洋々と広がっています。悔いのない学生生活を送り人に信頼される立派な医師・看護師となられることを期待しつつお祝いの言葉とさせていただきます。



河野公一理事長



受章報告

平成 30 年春の叙勲におきまして下記の先生方の受章が判明いたしました。母校同窓会として慶事でありますので、ここにご報告させていただきます。

瑞宝小綬章

学部 17 期 青木泰亮先生 保健衛生功労

各地で喜びの受章・受賞等あれば、事務局宛書面、新聞などをお送りくださるか、原稿をお届ください。

本誌にて広く紹介させていただきます。

51 会（学 25 期）卒後 42 周年記念同窓会のご案内

卒後 42 周年記念同窓会を開催いたします。
万障お繰合の上、ご出席の程をお願いします。

記

日時：2018 年 8 月 25 日（土）午後 5 時 30 分より
場所：ポートピアホテル（078-302-1111）
神戸市中央区港島中町 6-10-1
JR・阪急・阪神三ノ宮駅からポートライナーで 10 分
神戸空港から 8 分、新幹線新神戸駅から車で 20 分

幹事 松本和基、大森英夫

受賞報告

第 62 回日本リウマチ学会 初期研修医セッション 奨励賞受賞

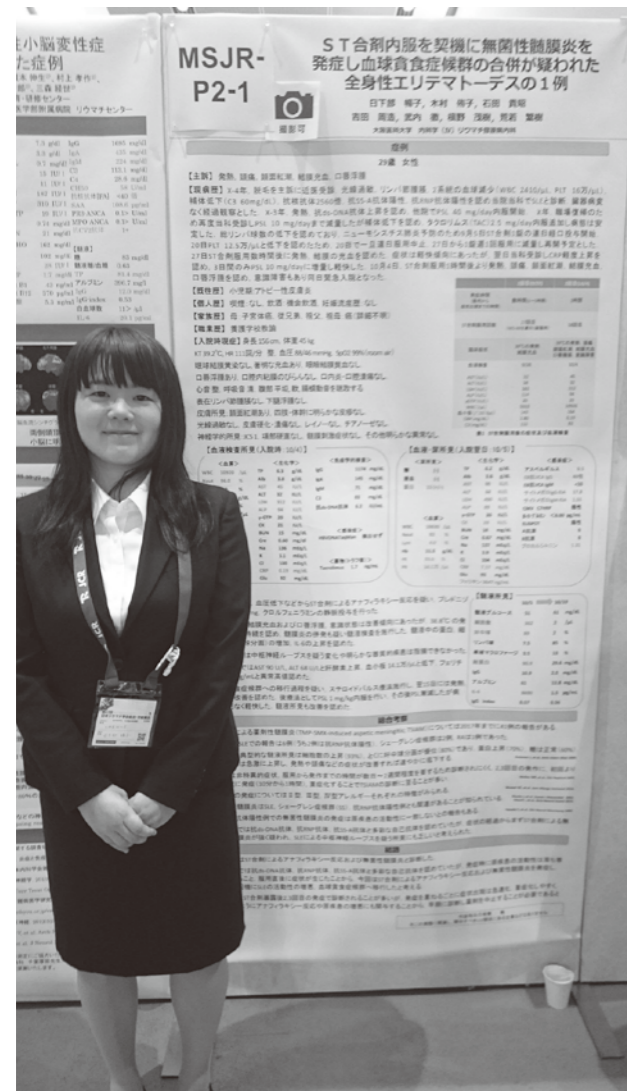
文責／木村侑子（内科学(IV) 学 57 期）

初期研修医 2 年目の日下部暢子先生が、4 月 26 日から 28 日に開催された第 62 回日本リウマチ学会総会・学術集会以「ST 合剤内服を契機に無菌性髄膜炎を発症し血球貪食症候群の合併が疑われた全身性エリテマトーデスの 1 例」を発表し、初期臨床研修医セッションで奨励賞を受賞しました。

ST 合剤はニューモシスチス肺炎を予防する薬剤として免疫抑制剤に加えてしばしば服用しますが、髄膜炎を発症することがあります。診

断が遅れると重篤化するため、早期に診断し服用を中止する必要があります。膠原病患者においては服用を中止しても免疫が惹起されることでサイトカインの異常産生を引き起こし、致死的な状態につながることもあり、本症例のように様々な可能性を考え早期に治療を行うことが重要となります。

また、同期の井上雅巨先生（写真左）と西田光志先生（写真右）も発表を行い、皆さん初めての発表で緊張していましたが堂々と発表してくれました。



支部だより ●●●●

報告 京都仁泉会学術講演会 平成 30 年 2 月 3 日 於：京都ホテルオークラ

文責／寺村和久（学 37 期）

先日、2 月 3 日の節分の日、京都ホテルオークラにて京都仁泉会学術講演会が開かれました。岩野正宏先生の司会で始まり、松本恒司会長の開会の辞、水谷 均先生が座長をされ、洛和会音羽病院副院長・消化器病センター所長 蘆田 潔先生より、「H.pylori 陰性時代における酸関連疾患の治療戦略」の御講演を賜りました。以下に、ご講演の要旨をまとめました。

蘆田先生は長年にわたり pH モニタリングを利用した研究をされてきた。現在酸関連疾患の中で GERD が中心で NSAID 潰瘍がそれに続く。H.pylori は大きさ 3μ、強ウレアーゼ活性を有しアンモニアのバリアで身を守る。H.pylori 陰性となれば夜間の胃内 pH1-2、昼は食事にて酸を中和する。H2ブロッカーでは夜間 pH を 7 に維持することは難しいが PPI はそれが可能。H.pylori は 5 歳までに感染し持続感染。年齢とともに酸分泌は低下する。現在、40 歳以

下では H.pylori 陽性率は 10% 以下、特に 25 歳以下では 5% を割る。H.pylori が陰性だと年齢を経ても酸分泌能は保たれる。現在 PPI 抵抗性 GERD が問題で、H.pylori が陽性だと 70% は P P I で酸抑制できるが H.pylori が陰性だと 40% しか酸抑制ができない。P P I 抵抗性 GERD の治療として CYP2C19 遺伝子多型により個体差があり P P I の効果に差がでる。GERD C、D の症例は夜間の胃酸逆流が多く一般的な PPI では酸抑制の立ち上がりも遅く夜間の酸抑制も不十分。ポノプラザンフマル酸塩は H.pylori 陰性の PPI 抵抗性 GERD でも 40mg の 4 週間投与で 90% が治癒。しかも最初にしつかりと酸抑制すればその後も酸抑制が可能。次に NSAID 潰瘍。NSAID、低用量アスピリンによる出血性胃潰瘍はいまだに多く見られ高齢者の場合は止血しても他の合併症で亡くなられる



ことも多い。酸抑制を維持することにより NSAID 潰瘍の再発が抑制される。特にポロプラザンフマル酸塩による再発抑制が顕著。との内容。質問も多数ありましたが、DOAC は粘膜傷害はないものの一度出血すると止血が難しいとお話でした。臨床現場ですぐに役立つお話を、会員の先生方は非常に熱心に聴講されておられました。

全体集合写真のあとは、いつも通り、待ちかねた懇親会。大盛況のうちに中締めとなりました。次回も多数の先生方のご参加、期待しております。



出席者名 (30 名・敬称略)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 内田 實 (学 12 期) | 太田 稔 (学 12 期) |
| 上原 従正 (学 14 期) | 勘田 紘一 (学 15 期) |
| 今村 喜久子 (学 17 期) | 岡田 勝彦 (学 17 期) |
| 奥村 正治 (学 20 期) | 上原 春男 (学 21 期) |
| 岡田 豊子 (学 21 期) | 大藪 博 (学 22 期) |
| 富岡 曄 (学 22 期) | 森本 英夫 (学 22 期) |
| 西本 孝 (学 23 期) | 森本 博子 (学 24 期) |
| 浅野 明美 (学 25 期) | 石原 正 (学 25 期) |
| 松本 恒司 (学 26 期) | 水谷 均 (学 26 期) |
| 曾我部 俊大 (学 27 期) | 細井 順 (学 27 期) |
| 蘆田 潔 (学 28 期) | 蘆田 ひろみ (学 28 期) |
| 萩原 暢子 (学 28 期) | 豊田 昌夫 (学 30 期) |
| 岩野 正宏 (学 35 期) | 河野 龍而 (学 35 期) |
| 戸田 勝典 (学 36 期) | 寺村 和久 (学 37 期) |
| 柏木 元実 (学 39 期) | 池田 文彦 (学 52 期) |



支部だより ●●●

平成 30 年度仁泉会 大阪府支部連合会支部長会報告

文責／仁泉会大阪府支部連合会 会長
霜野良一 (学 28 期)

標記支部長会が平成30年5月12日(第2土曜)午後4時半からホテルグランヴィア大阪にて、支部長14名、理事者10名(重複4名、集合写真参照)のご参集で開催されました。現在の支部数は50(大阪市内24支部、府下25支部、大学1支部)で、支部長不在の支部が8支部あります。

大植 睦理事(学40期)司会のもと、佐藤公彦会長(学12期)のご挨拶で開会されました。佐藤会長は本年の支部長会は任期満了に伴う役員改選の年であり、また本部定款に準じた規約改正についてお話しされ、3期9年の任期を全う出来たことに対する謝辞を述べられました。続いて庶務報告及び事業報告があり、恒例の出

席者自己紹介がなされました。議事では、平成29年度の収支決算報告及び監査報告、本年度事業計画案及び収支予算案が承認され、規約改正及び役員選出についても出席者異議なく承認されました。大西洋一郎副会長(学25期)は閉会の挨拶で、支部長を務める東大阪支部の現状についてお話しをされ、かつては70名以上いた支部会員が今は26名程になり寂しくなったこと、火を消さないように今後も積極的に活動すると述べられました。その後、同所にて臨時理事会が開催され、私、霜野が会長の任を務める事となりました。

その後、別会場で写真撮影後、懇親会となりました。懇親会では、河野公一仁泉会理事長のご来賓挨拶を頂き、地方支部の活性化や学生会員についてお話しを頂きました。

当日は、支部長会終了後に医師会等の行事などに急いで向かわれる先生も多く、例年より少し寂しい会となりましたが、着席をしながらゆっくりと懇親を深めることが出来ました。

今年の11月には恒例の秋季学術講演会を予定しています。是非ご参加の程よろしく申し上げます。





佐藤会長



霜野会長

会長就任のご挨拶 霜野良一

さて、私は平成12年より住吉区にて内科・消化器科を開業しています。平成15年に住吉・住之江区の支部長をされていた大野直樹先生（学2期）と上田五郎先生（学4期）より支部長および府連の理事になるよう勧められ（命じられ？）、太田元治会長（学4期）のもと学術担当の理事になり、年1回の秋季学術講演会のお手伝いをさせていただきました。平成27年よりは佐藤公彦会長（学12期）の御指名で副会長となり、この度会長という重責を担うこととなりました。支部長会で大西洋一郎副会長（学25期）が話されたように、支部会や講演会へ参加される先生方の数が年々減少しています。この傾向は医師会の集まりでも同様で、若い先生方が色々な会にあまり参加されないことが最大の原因だと思います。仁泉会は同窓会であり、府

連の事業計画にもあるように会員相互の融和と親睦を計ることが最も大切な仕事と考えています。この為には多くの先生方が参加しやすい、また参加したいと思う支部会活動を目指します。例えば支部長不在あるいは支部活動（総会・懇親会など）をほとんどされていない支部では、仁泉会本部の行った関東・中部・泉州連合などと同じように近隣の支部が合同で支部会を開催することも一案だと思います。まだ会長になったばかりですので、これから他の理事の先生方と十分に話し合いながら今後の方針を決めていく予定です。

会員の先生方もご意見やご提案がありましたら、出来る限り対応させていただきますので、ご指導・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

学 38 期クラス会開催のご案内

学 38 期のクラス会を下記にて開催を予定しております。
今からご予約にお加え頂きますようお願い致します。
詳細はおって郵送にてお知らせさせていただきます。

平成 30 年 9 月 15 日（土）夕刻（予定）

支部だより ●●●●

平成 30 年「仁泉会姫路（播州会）地区総会・学術講演会」報告

文責／岡村信介（学 23 期）

平成 30 年 3 月 24 日（土）レストラン サンベルジュ メゾンにおいて、仁泉会姫路（播州会）地区総会・学術講演会・懇親会を開催しました。当日は他の学会と重なり、少人数となりましたが京都から大藪 博先生（仁泉会副理事長、学 22 期）が参加して下さいました。

吉田（悌）先生から平成 29 年度の会計報告の後、大藪先生より仁泉会の現況をお聞きし、支援金を戴きました。

次いで、講演会を行いました。母校の形成外科教授の上田晃一教授（学 33 期）にお忙しい中お越し頂き、「形成外科最近の進歩 形態の再建から機能の再建へ」のタイトルで講演して戴きました。

最初にNHKの「ドラマ10」の撮影協力を大阪医大で行い、ユニクロのプラトップのCMで有名な主演女優の栗山千明さんが7A病棟に入院、53病棟の空いている部屋をICUのように設置して、火傷と骨折の手術で上田教授も骨切りのシーンで手だけ出演したことを話されました。次いで

- ①上田教授が卒後2年目の症例で、10歳の女児で犬による咬傷のケース。A-Vシャントは田嶋定夫初代教授がされましたが、1日目は1時間おきにガーゼ交換、2日目は2時間おき、3日目は3時間おきにガーゼ交換して無事に再接着したこと。
- ②鼻部の血管腫の植皮のケース。
- ③顔面半側萎縮症の肩甲骨付き肩甲皮弁のケース。
- ④頭蓋再建（Sinking Skin Flap 症候群）に人工骨で頭蓋骨再建した症例。
- ⑤下顎の血管腫 + 扁平上皮癌の手術ケース。
- ⑥軟口蓋 + 硬口蓋の欠損症例。水を入れたechoで鼻を撮影。「シリコン製三次元実体軟部組織」の開発を行った。



後列左から 吉田(悌)、辰巳、宮本、吉田(繁)
前列左から 中山、段、上田教授、岡村、大藪副理事長

症例の話の次に Skype を用いた遠隔医療の実証実験を始めたこと。最後に、骨組織は硬組織で再建するが、軟組織に機能を持たせることが現在の目標。田嶋先生の教えは、『自分で考えて答えを導くこと』と結ばれました。

形成外科の進んでいることには驚かされました。

講演会の後、記念撮影を行い、ソムリエの吉田繁一先生のご発声で乾杯し、懇親会はいつものようにフランス料理のフルコースとワインのコラボで時間を忘れて和気相合と行われました。

最後に参加者全員で大阪医科大学学歌の「暁映ゆるひんがしの…」の合唱 1 番 2 番 5 番で終わりました。

毎年大学から講師の先生に講演をお願い致しておりますが、大学の現況をお聞きし最新各科のお話を伺いますと他科の先生方もきっと役立つことと思います。

御講演頂きました上田晃一先生のますますのご活躍を祈念し、来年もここで親睦を深めたい

と思います。

また、次回の開催が近づきましたらご案内させていただきます。

参加者（敬称略）

大藪 博 副理事長（学 22 期）

上田晃一 教授（学 33 期）

段 武夫（学 6 期） 吉田繁一（学 14 期）

中山 孝（学 22 期） 岡村信介（学 23 期）

吉田悌三郎（学 27 期） 宮本茂好（学 29 期）

辰巳嘉章（学 46 期）



クラス会だより

平成 30 年度「学四会」開催

文責／西村 保（学 4 期）

「学四会」とは昭和 30 年に卒業した学 4 期生の同窓会です。卒業以来毎年開催して来ましたが、今年も去る平成 30 年 4 月 29 日に開催しました。学 4 期生の殆どは昭和 4、5 年生まれですから去年は昭和 4 年、今年が昭和 5 年生まれが米寿を迎えました。そこで去年に引き続き阪急百貨店のレストラン街 13F の「京つる家」で米寿の祝い膳を用意しました。

当日集まったのは 10 名（内、2 名は夫人）でした。8 名の「学四会」会員の半分は杖をついており耳は遠くなっておりますが、頭と口だけは達者で、近況報告に始まりワイワイガヤガヤと楽しい 3 時間を過ごし「来年まで生きとれよ」と互いに激励しながら散会しました。当日の出席者は下記の如くです。

雨森、遠藤（同夫人）、太田、川上、小林、斉藤、東（同夫人）、西村 以上 10 名



学部 29 期同窓会ご案内

学部 29 期の同窓会を下記の通り開催いたします。

今からご予約にお加えいただけますようお願い申し上げます。

記

日時：平成 30 年 10 月 6 日（土）午後 6 時より

場所：ホテル阪急インターナショナル 瑞鳥の間

大阪市北区茶屋町 19 番 19 号

☎ 06-6377-2100

会費：20,000 円

平成 30 年度同窓会世話役 本田 学 中張隆司 橋本和明

クラス会だより

31 回 大阪医科大学 38 会 (昭和 38 年卒、同期会) 報告 平成 30 年 4 月 14 日(土)15 日(日)

文責/太田 稔 (学 12 期)

今回で 31 回目を迎えた 38 会は、平成 30 年 4 月 14 日(土) 午後 6 時から静岡県日本平ホテルにて総会と講演会が催され、ついで同じ会場で懇親会が行われました。

新幹線特急ひかりが京都駅を出るときには先行した古谷先生の他は同じ車輻に乗り合わせていました。名古屋駅を少し過ぎた頃に軽い地震情報のため列車が僅かの間止まりましたが、予定より 10 分ばかり遅れの静岡駅に到着しました。駅の前で待っていたホテル用意のマイクロバスに乗り換え市内を抜けて離合交通がやっと出来る登坂の道が山際をくねくねと続き、小雨降るなか小一時間を過ぎた頃にホテルの前庭に辿りつきました。午後 5 時半を過ぎていました。

ロビーからは霧雨に霞んだ丘が遠くの雲まで続く霧の眺めのホテルでした。乗り物の疲れを各自のお部屋でとるや直ぐに宴会の広間に集合の時刻となり全員が揃ったところで、先ず集合写真の記念撮影を済まして、各自席につきました。

丸山俊郎先生の司会進行で進められた総会は同期の 12 名に夫人達を加えて 20 名の参加でした。三村先生夫婦、加藤先生夫婦は体調の加減で今年は見られませんでした。

会の初めに平成 29 年 7 月に飴谷敏男先生、平成 30 年 2 月に大澤悦二先生の両先生ご逝去に黙祷を捧げました。丸山優子先生からの会計報告と承認の議の後、大阪医科薬科大学理事長を務めておられる植木 實先生の大阪医科大学の近況と将来について講演がありました。

講演の概要は、大学の将来の姿を社会科学的観点から社会の歴史的姿を Society 型の分類を試みて居られ、即ち人類の社会歴史の形を順次 5 段階の変遷に分けて狩猟社会から、農耕、工業、情報、そして超スマート社会として Society 1 から 5 と名付け、この中の Society 5 の構成物としての医療の姿を示された。

Society 5 とはサイバー空間とフィジカル空間との高度な融合を目指す概念の社会を指すものでその中の医療分野の目標を 1) 健康寿命の延伸、2) 生活習慣病の減少、3) 生涯現役社会の実現、4) 健康寿命を支える事業、5) 患者満足度の高い医療の実現、とりわけ期待が大きい、6) 次世代がん治療法 (BNCT) の稼働に近いこと、など 6 項目を示し大阪医科大学での 10 年先までの事業構築の計画を披露されました。

社会現象と構成に歴史的変遷の観点を加えた中に位置する医療の今後の展望についての植木 實先生の話から大阪医科薬科大学の将来の課題は多種にわたる部門の知識を速やかに融合したものととらえることが出来る研究生や医師を養成して社会貢献者として社会に還元できる大学を目指していること、大学運営は多くの部門を持ち、それぞれに課題を抱えていて、難しいものです。

また今年度の医師国家試験の成績に触れ今回も好成績を示したことが報告されました。今や大阪医科大学の合格への偏差値は全国の医学部の中において常に高い位置にあります。優秀な成績の入学生を擁している医学部大学です。そのことが国家試験の成績に反映されてきているのでしょうか。医学部大学は国家試験合格者を育てるまでの教育には教育内容、教育環境に多大な配慮が教育部門として求められているのですが、それ以上に今日の医療分野の発展進歩の速度は刻々と進んでいる現状から基礎、臨床の各分野の研究部門での環境を整え、実力ある根強い人を育てることで、日々の技術革新と新知見を生み出す研究陣を整えることにも大学の姿が求められています。大学運営の多様性には、大変な努力を傾注されていることに、多大な敬意を覚えます。ご苦労様です。

さて懇親会に移りました。山本哲也先生の進行で始められたのですが、何故か始まる時刻が遅くなり、近況報告のための時間が少なくなり今回は省略して、その前に先ずは昨年が続いて今年も再開が出来た仲間たちの健康と喜びに乾

杯を挙げたのでした。

遠くからの常連では四国からの大西正則夫妻、広島の大崎 洲夫妻、姫路の平野勝彦夫妻、兵庫県加西市の西村道也夫妻、加古川市の奥日出一夫妻の皆さんは、お元気な様子でした。会食は懐石料理の数々が運ばれお互いの今日までの無事な生活を、身体の経過を心置きなく語り合い、酒やビールを交わしました。

途中にホテルの料理長の今日の献立の説明がありました。関西からの来客を意識して静岡の海からの魚介の料理に力の籠った話ぶりでした。

ぐずついたはっきりしない天候のため翌朝当初予定していた久能山東照宮の行程を変更して朝の 9 時に集合して迎いのバスで三保の松原の近くまで行き、そこから石畳の道を海岸までの徒歩でした。道の両側に植わった太い樹の松並木が海岸まで続いて海岸に沿っての松林の光景はお天気良ければ高い富士山の峰を背景に一段と素晴らしいものであろうと想像されました。昼食は静岡駅に近い元徳川幕府の代官屋敷を第 15 代徳川慶喜将軍が将軍の地位を奪われたあと、この土地を手に入れて閑居したとの曰く老舗旅館の「浮月亭」(歴史に疎い筆者)でゆっくりと食事をすまし帰りの新幹線の時刻近くまで休憩を取りました後、来年の 4 月まで「元気にいようね」の再会の約束を交わして静岡駅に向かいました。

来年の当番幹事は神戸兵庫グループとなりました。

参加者

秋岡 壽、植木 實夫妻、内田 實夫妻
大崎 洲夫妻、太田 稔、大西正則夫妻、
奥 日出一夫妻、西村道也夫妻、平野勝彦夫妻
古谷幸夫、丸山俊郎、丸山優子、山本哲也
(敬称略 アイウエオ順) 計 20 人



クラス会だより

33会開催(昭和39年卒、学13期)

文責/西浦孝彦(学13期)

29年11月14日、2年ぶりに33会を奈良の地で開催いたしました。

まずは春日大社に参拝し、その後若草山山頂で奈良の夜景をみる予定でしたが、あいにくの霧の為まったく見えず残念でした。翌日は東大寺・薬師寺・唐招提寺と寺三昧で老後の極楽浄土をお願い致しました。

会員17名と家族10名の参加者はみな元気でした。

やはり年齢80前後となりますと体調不良などで参加が出来ず残念という返事も多かったようです。

次回からは京都・大阪の駅のホテル等で行う予定です。33会の皆様、ご参加宜しく願い致します。

参加者(敬称略)

岡田、竹内、中埜、新見、林、富士原、西浦の各夫妻、村川親子、古山、中部、辻井、原藤本、松田、和気、檜垣、山本
参加予定の小笠原君はインフルエンザの為欠席となりました。



役員交代

〔和歌山地区評議員〕

前評議員 古田浩太郎先生(学14期)



新評議員 田伏俊作先生(学20期)

〔港区支部長〕

前支部長 西山和夫先生(学25期)



新支部長 奥村隆司先生(学31期)

クラス会だより

平成30年度「36会」の報告

文責/大澤直、上原従正(学14期、30年度幹事)

5月12日(土曜日)午後6時より木々が一斉に芽吹き新緑が眩しい東山を背にした京都ホテルオークラで我が「36会」(昭和40年卒、学第14期)の卒後53年目の例会を開催いたしました。

当日は16人が出席(卒業総数62人、物故者17人、欠席者29人)し、記念写真を撮ったのち最遠出席者の宮澤健君(長野県)の発声で京都市の乾杯条例に則り伏見の日本酒シャンパンで乾杯し開会しました。美味しい京料理の懐石と美酒の杯を重ねながら順次近況などのスピーチをし、お互いに思い出話で宴が盛り上がり旧交を深めました。さらにその後もホテルバーに席を移し、各自が苦悩している加齢現象、疾病

や孫自慢などを話題に酒盃を重ね盛り上がりました。

翌13日(日曜日)はエクスカーションで、ゴルフ組(8人)は滋賀県甲賀市のジャパンエースゴルフクラブへ早朝よりホテルを出発しましたが、生憎の激しい雨天のため早々に切り上げて近江肉のすき焼を賞味したのち解散しました。

観光組(8人)は観光ジャンボタクシーで洛北方面に向かい、途中で平安時代の陰陽師・安倍晴明を祀ってパワースポットとして賑わっている一条戻橋の晴明神社を参拝して幸運を祈願した後、比叡山の麓の洛北の修学院離宮を観光しました。雨天の中、離宮の中は広大でアップ・ダウンも激しく見学ツアーの人たちに逸れずに付いていくのが大変でした。その後、昼食はエクシブ八瀬離宮で前夜に引続き京懐石と京都の日本酒を堪能しながら楽しいひと時を過ごし京都駅で解散し、来年は大阪での再会を約しました。



前列左より 吉田繁一、大澤直、島田眞久、有澤基、宮澤健、田崎晴彦、川部由巳
中列左より 石崎雅子、横見育子、杉之下公子、福永晶、大塚頼宏、中島将博
後列左より 大澤素子(大澤直夫人)、藤井正徳、内藤啓三、上原従正(敬称略)

クラス会だより

四八会(学 22 期) 卒業 45 周年記念同窓会

文責/麻田邦夫(学 22 期)

去る平成 30 年 4 月 14 日土曜日、京都センチュリーホテルに於いて、2 年半ぶりに四八会(昭和 48 年卒業、学 22 期同窓会)が開催されました。近隣の京阪神地区からはもちろん、東は神奈川県相模原市から三尾明彦君、西は九州佐賀市から坂田恒彦君をはじめ、出席者 36 名での開催となりました。

幹事麻田の開会の挨拶の後、土居秀策君の乾杯の発声で宴が始まりました。しばらく歓談したあと、出席者全員にショートスピーチで近況報告等をして頂きました。2 年半毎に開催される会で、久しぶりの再会に話も弾み、盛り上がりました。集合写真を撮って 1 次会を終了し、引き続き 2 次会でもさらに楽しいひと時を過ごすことができました。



出席者 敬称略

- 麻田邦夫 磯田幸太郎 樺原茂之 今井義禮
- 今川得之亮 岩越一彦 上村博幸 大庭容子
- 河村裕憲 岸田尚夫 木村邦夫 窪田隆裕
- 栗山博 黒田泰二 黒本成人 坂田恒彦
- 佐野求 志熊肅 清水鴻一郎 高木潔
- 竹中一彰 谷二三生 塚水尾哲也 豊田秀三
- 土居秀策 富岡暁 中山孝 並河啓
- 西田靖彦 橋本修 広沢啓三 前川高天
- 丸尾馨 三尾明彦 村田高穂 村田貞史
- 森本英夫



第 94 回ゴルフ 48 会報告

文責/樺原茂之(学 22 期)

平成 30 年 4 月 15 日(日)、母校からほど近いベニーカントリー倶楽部において、前日の同窓会に続いて開催しました。参加者(13 名)は二次会を早々に引き上げ帰宅、ホテル宿泊組は就寝したようです。前夜より春の嵐で開催を危ぶまれましたが、スタート時には小雨になり中止の動議もありましたが強行いたしました。途中からは青空も見られ、京都市内が一望でき素晴らしい 1 日でした。

さて、結果はホームコースで幹事の樺原が 93 回に続いての優勝、2 位は広沢君、3 位は佐

野君でした。その他参加者は中尾、村田貞、並河、藤澤、河村、栗山、今井、前川、木村そして大庭さんでした。次回は上村君のお世話で岐阜関 CC という案もあります。幹事は河村君にお願いしています。大勢のご参加をお待ちしています。



支部会・クラス会開催にあたって

支部会・クラス会開催にあたり、ご案内発送や出欠の集計等を仁泉会事務局にてお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636 e-mail / jim@jinsenkai.net

編集部より

会費納入のお願い

年会費
 平成 30 年度 10,000 円
 平成 29 年度 10,000 円
 平成 28 年度 10,000 円
 納入のご協力をよろしくお願い致します。

事務局 会計係

原稿募集のお知らせ

仁泉会ニュースの原稿を募集しております。日々の診療で感じられた事、研究報告、趣味のお話やクラス会や支部会のご報告なんでも結構です。

ご投稿お待ちしております。

●49 巻 5 号(平成 30 年 9 月 1 日発行)

締切 平成 30 年 7 月末日

●49 巻 6 号(平成 30 年 11 月 1 日発行)

締切 平成 30 年 9 月末日

●送付先: 仁泉会事務局 〒569-8686 高槻市大学町 2-7

E-mail: jim@jinsenkai.net FAX: 072-682-6636

仁泉ひろば

jinsen-park

大阪医大六甲会

文責／黒川晃夫（学 43 期）

大阪医大六甲会（以下六甲会）は、六甲学院、大阪医科大学へと進学した学生と先生が集う親睦会で、毎年 1 回定期的に行われる。今年も 4 月 21 日（土）、元町中国料理 東光で開かれた。六甲会が発足されたのは、実に半世紀以上に遡る。当時大阪医大生であった榊原茂樹先生をはじめ数名が、大阪医科大学附属病院（内科）に勤務されていた西本博先生（学 5 期）のところへ出向き、お食事を御馳走になられたことが事のきっかけとされている。今年も、榊原先生の乾杯の音頭で宴の幕が上がった。一次会の参加者は 6 名と非常に少ない人数であった。それでも、食事が進むにつれ、昔の六甲学院の話、将来の進路の話など話題は尽きず、先輩後輩の壁を越えてのとても楽しい会となった。

この会は、学生と医師が和気藹々と団欒することで先輩、後輩が交流を深めることを目的とする。昨年は学生の参加数がゼロであったので、今回、大阪医大教育センターにお願いし、在籍中の六甲学院出身全員の氏名と住所を入手し、学生全員に大阪医大六甲会の案内状を送り、返信が来ない学生全員に参加の呼びかけを試みた。当初 4 月 7 日に開催する予定が、急遽 21 日に予定変更となったせいもあってか、結局学生数は今年もゼロであった。森義孝先生のご提案で、次回は、11 月頃開催する予定である。今度こそ学生が加わった盛大な会にしていきたい。

最後に、六甲会結成の立役者であり、実に半世紀以上にわたってこの会に多大なるご尽力を注がれました高木凱夫（学 17 期）先生が、昨年他界されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



写真 元町中国料理 東光

（左から）中田庸介（学 63 期）榊原茂樹（学 17 期）森 義孝（学 22 期）黒川晃夫（学 43 期）井尻慎一郎（学 31 期）佐々木 巖（学 44 期）（敬称略）西田 悠（学 55 期）は 2 次会から合流した

事業報告 学生生活虎の巻 その五

若手の先生と学生の交流の場が設けられました！

編集部がレポート！

2018 年 5 月 26 日（土）大阪医大図書館棟 4 階第一会議室で、学生生活虎の巻が開催されました。学生の実行委員会が企画をし、仁泉会と大学が共催するこのイベントも今回で 5 回目。開始時間の 15 時にはおよそ 20 人ほどの学生が詰めかけ、実行委員進行のもと、会はスタートしました。

今回のプレゼンターは卒業生 3 名と在学生 2 名。それぞれの活動してきたことや現在の立場を踏まえて、「今、後輩たちに伝えたいこと」や「これからの学生生活に必要なこと」をそれぞれ話していただきました。

平凡な自分が
虎の巻に登壇するまで

6 回生の川崎春奈さんは、第一回虎の巻から参加していて「平凡な自分が虎の巻に登壇するまで」というテーマで話をしてくれました。

中学・高校時代は性格も消極的で内面的で人見知りでも何においても受身的だったという川崎さん。大学に入って入部した ESS の弁論大会で「人のいいところを吸収して自分を磨こう」という内容のスピーチをしたところから、川崎さんの内面の変革がスタートしました。そして学生生活に転機が訪れたのは 2 回生になったときでした。「ESS と同時に入部していた空手道部の主将になったことで自分が大きく変わったと思います。そのとき、自分を変えよう、人として、主将として成長しようと思えました」と川崎さん。そのころから何事にも積極的に関わっていくようになったそうです。その中でこの「学生生活虎の巻」にも参加したことも刺激になりました。「第一回の虎の巻で登壇された先生がおっしゃっていた『誘われたらとりあえず YES と言おう』『何でも全力投球で取り組もう』この 2 つの言葉は今でも私のモットーになっています」。

そうしてあらゆるイベントに参加したり人との交流を増やしていくことで、自然と積極的になり、内面的・消極的な性格は克服できたそうです。中でも大きな転機になったのは 4 回生のときに行った東北ボランティアだったそうです。「震災が起こって 5 年後だったんですが、まだまだ復興には程遠く驚きました。私が行ったのは被災者の方や仮設住宅に住んでおられる方の健康チェックです。とはいえ学生ですので、身長や体重、血圧を測定してあげるなどの簡単なものです。しかし、こうやってしっかり前

を向いておられる方と触れ合うことで、私の理想の医師像が見えてきたので、とても貴重な経験でした。患者さんやそのご家族にしっかり寄り添えられるような医者になろう。この体験を通じてははっきり決めました」。

最後に参加した学生に向けたアドバイスで、チャレンジ精神を持って何事にも積極的に取り組むこと、出会いを大切にしてほしいこと、全力投球で取り組むこと、それに加えて力強く「学生生活の中で自分を変えてくれるターニングポイントを見つけてほしいと思います」と、自身の経験を元に語ってくれました。



川崎春奈さん（6 回生）

グループでの勉強が効果的で効率的

もう 1 人の学生からのプレゼンは、5 回生の佐々木彰紀さんです。1~2 回生の時は本当に何もできず問題児だったと苦笑した佐々木さん。「これではダメだと思い、2 回生から 3 回生の間で自分の行動を見直しました。その時助けてくれたのが、厳しい先輩に怒られて教わったこと、優しい先生や先輩方がチャンスくれたこと、学内外の友人が支えてくれたこと、自分の意思。この 4 つにより、自分を変えていきました」と言います。

そしてテイクホームメッセージとして 7 つのポイントを挙げました。「まずは学内外にとらわれず人との出会いを大切に視野を広げること。そして自分を支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れないこと。これは本当に大事なことです。全てにおいて真面目に取り組むこと。そして一生懸命取り組み目の前に転がってくるチャンスを逃さないこと。どれだけ大変なことがあっても試練だと思って乗り切ること。これは大槻学長もよく言われますが『死ぬほど勉強して死んだ者はいない』。この言葉はまさしくその精神だと思います。そして後輩や弱い立場の人に思いやりを持って接すること。最後は自分自身の考えをしっかり持って、かつ相手の意見も尊重しながら物事を進めていくこと。以上が学生生活を充実させるための僕からのメッセージです」。

後輩や同級生のために勉強を教えることが多いという佐々木さん。後輩や同級生に勉強についてのア



佐々木彰紀さん (5 回生)

ドバイスをしてくれました。「勉強に関しての悩みというのは 3 つに集約されると思います。勉強のやる気がない、やる気はあるけど他ごとが忙しくてできない、勉強のやり方がわからないというところです。1 番目は論外にしても、2 つ目、3 つ目は絶対解決できます」。またその解決法として「一番重要だと思うのは、友だちと一緒に勉強することです。ラーニングピラミッドでも示されているように自分が学んだことを他人に教えるということによって習得率が 90% になるというデータがあります。周りの人と教えあい、そして一緒に高め合ってください。また、座学でも実習でも同じなのですが、決して丸暗記をしないこと。これも重要です。まずは概念を理解し、その背景にあるストーリーを大事にすることだと思います」と締めくくってくれました。

岡山県の「農業系女医」からのメッセージ

続いて卒業生からのプレゼンを紹介します。岡山県にある「岡山家庭医療センター 湯郷ファミリークリニック」から来られた玉井友里子先生です。岡山駅から車で 1 時間 30 分ほどにある山間地で、温泉地としても有名なところでは

そんなのどかな土地で、農業をしながら家庭医をしている玉井先生。その経緯をお話してくれました。「本当は都会でいきいきと暮らしたかったですけど (笑)。家庭医業界では有名な松下 明先生から家庭医を勉強するために岡山家庭医療センターに行ったのですが、いつの間にかセンターが運営する湯郷ファミリークリニックの所属になりまして、で、気が付いたら農業をしてました」と笑う玉井先生。人口が約 160 人という小規模な町で、そのうち 30 人ほどが町外から移住してきているそうです。「本当にいろんな人がいて、大学卒業してそのままここで暮らした人とか、大きな会社で 50 年勤めてご夫婦で移住された人。大手通販会社の巨大サイトを開発した人なんかもあります。いろんなバックグラウンドを持ったいろんな人たちがいるんだなああと改めて感じています」。

そんな玉井先生からは同じ医者の中でもいろんな人がいる、というお話を聞かせてくれました。「うんこれ」という自分の便を毎日記録してアップし、ポイントをもらえるアプリを開発した人、全国で広がる「みんなのカフェ」を立ち上げた先生、ひふみるくんという皮膚を撮影して診断してもらうアプリを開発した若い先生、介護と演劇「OiBokkeShi (オ

イボクケシ)」という活動をしている人…。様々な取り組みをされている方をユニークに紹介してくれました。

「今日はなぜこんな話をしたかということ、医学部に入ったからには医者にならなければいけないという感じがらめの中で、皆さんには苦しんでほしくないと思ったからです」と玉井先生。「私が家庭医になったのは父が開業医をしていて、夜中に患者さんを診たりしているのを見て、誰にでも役に立てるような医者になりたかったという気持ちがベースにあるんですが、今は農業もしていて (笑)。そういう生き方もいいんじゃないかと思うんです」と笑顔で話してくれました。



玉井友里子先生 (学 56 期)

クリニカル・クラークシップの重要性

次は、今年の春に大阪医大を卒業したばかりの、市立奈良病院で研修医 1 年目の八畷 駿先生からのプレゼンです。

今回のために 4 つのテーマを用意してくれた八畷先生。その中から参加者に聞きたいテーマに手を挙げてもらいダントツに希望者が多かったクリニカル・クラークシップ (以下クリクラ) の話から始めてくれました。その中で座学に関する取り組み方やカンファレンスでの作法や心持ちなどを話した後、「ここが重要」と力を入れてくれたのが「クリクラといっても、行ける科は限られますし、自分でできることも限られます。極端な話、クリクラで当た

なかった科や症状以外の知識はゼロということになります。なので友だち同士でたくさん話をしましょう。佐々木さんも言っていましたが、教え、教えられるという学習法が一番身に付くし、効率もいいです。あと指導医の先生の動きをしっかりと見て、同じことを患者さんに伝えられるまで習得しましょう。そしてこれは学生にしかできないことですが、最低 1 日 2 回は担当患者さんに会いに行きましょう。1 回は自分のためです。患者さんが前日会ったときから何か変化がなかったかとか、採血のデータが変わっていないかとか、自覚症状がないかとか、自分のデータを増やすために行きます。もう 1 回は患者さんのために行きましょう。どんな話でもいいです。友だちを作るときみたいに、雑談から始めて、患者さんがどんな人生を送ってきたのか、家族の話、趣味の話など、何でもいいと思うんです。患者さんと良い信頼関係ができれば、担当医には話せなかった病気に對しての思いも聞けるかもしれない。医者になったらそんなことしてる時間がないんです。だから学生のうちに、そういう経験をしてください」。

「学生にしかできないこと」という話の流れで「とにかく何でもやってみてください。新しいことを始めるときって、どうしてもストレスがかかります。やらなきゃいけないことばかりなのに、面倒くさいなと思ってします。でもやってみたいなという気持ちが生まれる瞬間が必ずあります。そのとき、思い切ってやってみましょう。あと、できるだけ学外での活動にも参加してみてください。そういった経験や人とのつながりは、将来必ず役に立ちます」と教えてくれました。



八畷 駿先生 (学 67 期)

「流される」生き方も大事

Q-Assist の講義動画でお世話になっている学生も多い「メディックメディア」の清澤 宝先生にも今回ご登壇いただきました。「虎の巻のシステムがよく分かってなくて…。だからスライドも準備していません！今日は話すのみにします（笑）」と豪快にプレゼンを始めた清澤先生。「大切なことは他の 4 人のプレゼンターが話してくれたので、僕の話をしていきます」とこの仕事に就いたバックボーンから話してくれました。

「なぜこの仕事に就いたんですか？ ってよく質問されるのですが、バックボーンは学生時代に塾の講師をしてたことですね。大阪医大に入る前は大阪府立大学の工学部にいたんですが、とある事情で医大に入り直すことにしたんです」と清澤先生。その「とある事情」に参加者は驚愕します。「府立大にいたときに恋をしたんですよ。農学部獣医学科にいた女性に。めちゃめちゃアタックしたんですけど、フラれてしまいました。彼女は獣医師になるわけだし、じゃあ僕も医者になろうと思って大阪医大を受験しました。なんかカッコいい気がしたんですね」。自分の中で条件を整えた清澤先生は、医大合格後に再度アタックしましたが、またもや惨敗。さらに清澤先生に悲報が訪れます。「てっきり獣医師になると思っていたら、東京行って役者をするって聞いたんですよ。そしたら僕も先回りですよ。それで東京に行ってメディックメディアに入ったんです」。凄まじいほどの一途ぶりですが、結局その後、件の彼女とご

結婚されたそうです。これには参加者の、特に女性からの歓声が上がりました。

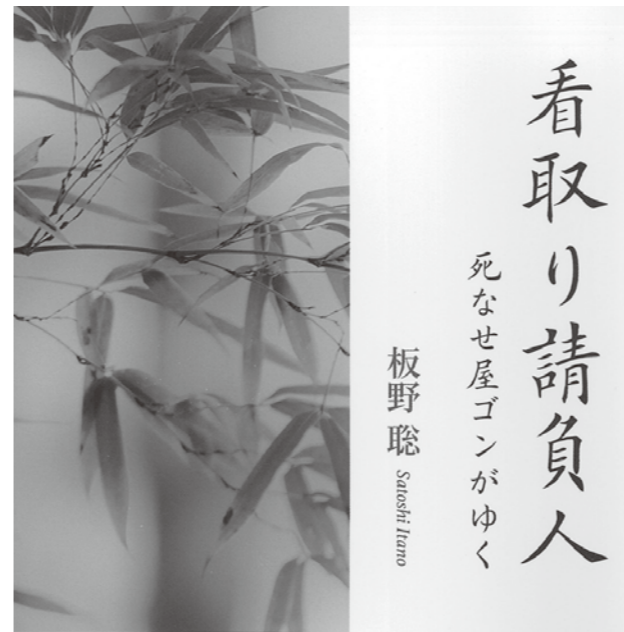
そんな今までの人生を振り返って「人生は、愛と笑い。これが大事です。あと、流れに流されろということ。僕なんか完全に流されて生きていますから。ただそこに信念がないといけないと思います。それと僕は、迷ったらおもしろい方に行けとも思っています」。最後に「夢を描くことが難しいならば、夢に描かれている俺たちであろう、という言葉が好きですね。自分が面白い人生を送って、誰かが面白がって描いてくれるような。そんな生き方もいいもんですよ。強制はしませんけど（笑）」。終始笑いの絶えない楽しいプレゼンでした。



清澤 宝先生 (学 55 期)



会員著書



将来を嘱望された凄腕外科医の「看取り請負人」誕生の軌跡

「私はね、ゴン先生に死水を取ってもらって決めてんだから。こんなに上手な死なせ方をする先生は他に知らないね……」
——ヨネばあさんは、自らの最期を一人の医者に委ねた。その医者を「死なせ屋ゴン」と名づけて……。

ルネッサンス・アイ

「看取り請負人 死なせ屋ゴンがゆく」

板野 聡 (学 28 期) / 著
出版社 / ルネッサンス・アイ
価格 / ¥1,300 + 税

このたび、「星になった少女」(文芸社)、「一期一会 伊達の警察医日記」(文芸社)に続いて、第 3 作目となります「看取り請負人 死なせ屋ゴンがゆく」をルネッサンス・アイ社より出版いたしました。今年春の保険改訂で注目された「人生の最終段階における医療・ケア」について、考えていくうえでの一助になればと考えています。よろしくお申し込み申し上げます。

学 28 期 板野 聡

ご投稿のお願い

会員相互および母校とのコミュニケーションや情報交換の場として「仁泉会ニュース」を引き続き利用させていただきたいと思っています。会員の先生方より本誌に対する忌憚のないご意見をいただき、同窓会の活動をさらに充実させていきたいと考えています。

下記の要領にて、多くの会員皆様からの投稿をお願いします。

- 支部会、クラス会、趣味の集会などの案内や報告
- 「仁泉ひろば」のコーナー
- 研究論文の要約（以前に他誌に投稿された内容でも結構です）
- 随想、紀行、写真、絵画、俳句、短歌、川柳などの趣味や特技
- 紹介したい店、場所、物など
- 本誌に取り上げて欲しい話題
字数には制限は設けません。葉書 1 枚、便箋 1 枚でも結構です。

● 広告に関して
会員自身が出される広告は現在 100 字程度までは無料です。内容は、人材募集、開業場所の紹介、医院承継、ブライダル、趣味の発表会の案内などです。詳細については事務局までお問い合わせ下さい。

(内容により有料の場合があります)

事務局編集係

会員著書

仁泉会の先生方へ

学 31 期、仁泉会神戸支部の井尻整形外科の井尻慎一郎です。自著の紹介です。

平成 30 年 5 月 17 日に「ドクター井尻の首・腰・関節に効くかんたん体操」(DVD) 創元社 井尻慎一郎著 (1,620 円) が発刊されました。DVD ですが、書籍扱いなので私の 5 冊目の著書となります。肩こり・首の寝違え・五十肩・テニス肘・手関節痛・指の痛み・腰痛・股関節痛・膝関節痛・足関節痛・足のいろいろな病気に対してそれぞれ部位別にかんたんでいつでもできる体操を紹介しています。今までありそうでなかった体操の DVD です。デイサービスや老人ホームなどでも活用できると思います。自分の印税を下げた定価を安くしてもらいました。

もう一冊の紹介です。

平成 30 年 6 月 8 日に宝島社ムック(TJ ムック)「筋肉のからくり - 動かし方を変えるだけでコリと激痛が消える！」井尻慎一郎 監修、宝島社 (950 円) が発刊されました。

これは、2 冊目の拙著「痛いところから分かる骨・関節・神経の逆引診断辞典」(創元社)を見て、宝島社が企画立案して東京から依頼があり、私が監修してできた本です。

80 頁オールカラーで首以下の筋肉の解剖図や筋肉の働きを解説し、肩こり・首の寝違え・五十肩・テニス肘・腰痛・股関節痛・膝痛についていくつかの新しい知見や考え方を提示しつつ解消法と予防法を解説した本です。たまたまですが、体操の DVD の解説本として宝島社ムックが役立ち、宝島社ムックの動画版として体操の DVD が役立つというそれぞれが補完できる本と DVD がほぼ同時に発刊されました。

書店にお問い合わせいただくか、アマゾンで私のフルネーム (井尻慎一郎) で検索していただければと思います。内容につきご指導いただければ幸いです。



「ドクター井尻の首・腰・関節に効くかんたん体操」

井尻慎一郎 (学 31 期) / 著
出版社 / 創元社
価格 / ¥1,620



「筋肉のからくり 動かし方を変えるだけでコリと激痛が消える！」

井尻慎一郎 (学 31 期) / 監修
出版社 / 宝島社
価格 / ¥950

記事紹介



テーマ：関節リウマチ

リウマチ発症年齢は意外と若い？ 「もしかして」と気づき早期受診を

2018/05/24 UPI

ツイート

いいね! 0

手足の関節のこわばりや痛み、微熱などの症状が続いていたら、関節リウマチかもしれません。30代～50代の女性に多く発症するこの病気について、吉田周造先生に話を聞きました。

自己免疫の異常で発症 決して高齢者だけの病気ではない

関節リウマチは、関節が慢性的に炎症を起こす病気で、進行すると関節が破壊され、変形したり、固まったりします。本来は体を守るはずの自己免疫の異常で生じますが、異常が起きる原因はよく分かっていません。

どの年代でも発症しますが、ピークは30代～50代、男性よりも女性に多いのが特徴で、決して高齢者だけの病気ではありません。最初は両方の手や足の指の関節が腫れて、特に朝、こわばるようになります。関節だけの病気ではなく全身病ですので、体のだるさや微熱が続くこともあります。

関節症状・微熱が3～4週間続いたら リウマチ専門医を受診

関節の破壊は発症の初期から進むため、早期診断・治療が非常に重要です。症状が出始めてから6カ月、できれば3カ月以内に治療を開始するのが理想的。しかし実際は、がんばって我慢していたり、整骨院や内科などを受診して、正しい診断にたどりつくまでに時間がかかってしまう人も少なくありません。更年期に女性ホルモンが欠乏すると、関節のこわばりを感じることもあるため、「更年期のせい」と自己判断してしまう人もいます。

関節症状や微熱が3～4週間も続くときは「もしかして」と疑い、ぜひ早めにリウマチ専門医を受診してください。

最近、リウマチ治療は非常に進歩しており、症状を抑えて、その状態を維持できるようになってきました。標準治療である抗リウマチ薬の服用で症状を十分に抑えられる人が約半数、抑えられなかった場合、生物学的製剤という関節破壊を止める点滴・皮下注射もあります。生物学的製剤は有効性が高いものの、費用がかさむのがネックですが、つらいときに次の選択肢があることは大きな救いといえます。

関節リウマチは、「良くなる病気」です。家族や職場の協力を得ながら適切な治療を続け、日常生活を取り戻しましょう。

有澤総合病院

リウマチ膠原病内科

部長 吉田周造先生

大阪医科大学附属病院 リウマチ膠原病内科 非常勤。日本リウマチ学会認定 リウマチ専門医、日本内科学会認定 総合内科専門医



★★★2018年5月24日公開のLIVINGくらしナビに吉田周造先生(学52期)の記事が掲載されましたのでご紹介させていただきます。★★★



エッセイ

歴史を彩った女性達 (12)

西村 保 (学 4 期)



吉岡弥生

津田梅子

津田梅子は1864年に農学者津田仙の娘として江戸で生まれた。明治4年(1871年)父の決断で7才の時に岩倉遣米使節団に加わって渡米し知日家のランデル夫妻の庇護を受けて初等、中等教育を受け、この間キリスト教に目覚め受洗した。1882年に帰国し華族女学校に奉職したが、1889年に再度渡米し、プリンマー女子大で生物学を学んで帰国した。そして1900年東京に女子英学塾(後の津田塾大学)を設立し英語教育を中心とした高等教育によって女性の自立の道を開く事に尽力し、山川菊枝、河合道、神近市子など多くの有為の女性を世に送った。

山川菊枝は女子英学塾を卒業後、社会主義に接近し、その鋭い情報分析力と論理性とで理論家として名声を馳せ、女性解放運動に尽力した。

河合道はスミス女学校を卒業してから女学校の教師となったが、その後上京し津田梅子に師事し、YMCAの設立に尽力し、我が国最初のYMCAの総幹事となった。

神近市子は津田英学塾を卒業後、日日新聞記者となり次第に社会主義に傾き、無政府主義者大杉栄を刺して入獄した。出獄後は女性評論家として活躍した。そして戦後は社会党左派から衆議院選挙に立候補し、女性で初の衆議院議員の一人となり売春禁止法の制定に尽力した。

このように女子英学塾の卒業生たちは、いわゆる「新しい女性」の先駆けとなった。

吉岡弥生は現在の静岡県掛川市在住の漢方医鷺山養斎の娘として生まれた。医師を志し、済生学舎(明治時代の私立医学校)で学び医師免許を獲得し、東京で医院を開業した。その傍らドイツ語を学ぶため東京至誠学院に通った。そこで院長の吉岡荒太の求愛を受けて結婚した。その夫の助けで医院の一室に女子のための医学教育を始め、東京女子医学校と称した。その後東京女子医学専門学校となった。現在の東京女子医科大学である。そして診療や医学教育に携わりながら雑誌「女医界」を創刊し、日本女医会会長として女医の存在を社会に認識させた。

東京女子医学校の第1期生として卒業した竹内茂代は明治41年に医術開業試験に合格後、東京で開業する傍ら婦人参政権獲得期成同盟に関与し戦後昭和21年の総選挙で女性初の代議士となった。

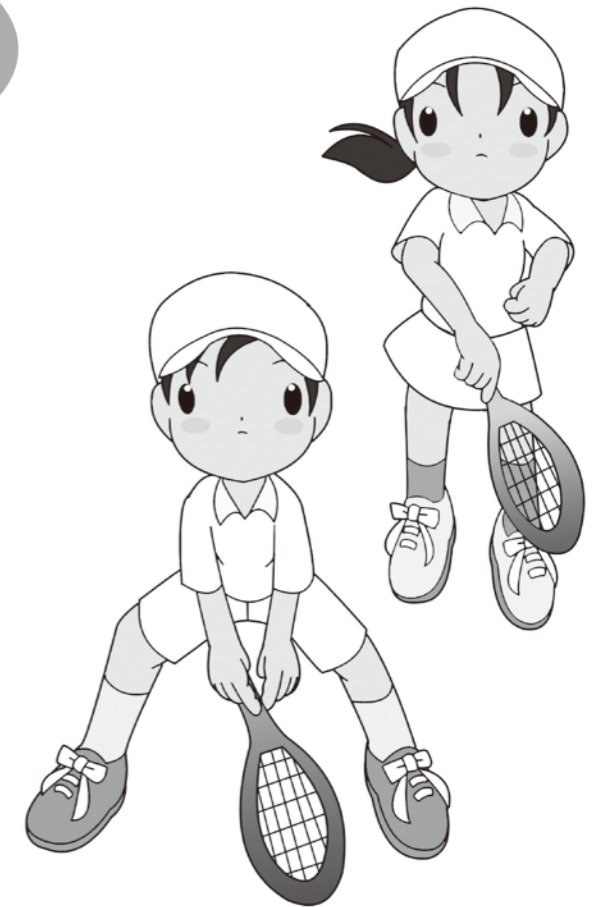
リレーエッセイ

楽しんで得するな

渡辺創太 (学 64 期)

前号、中井孝昌先生よりご指名頂きました学64期の渡辺創太と申します。若輩者の私がこのような場で執筆させて頂けることは恥ずかしながらも大変光栄に思います。私は母校である大阪医科大学付属病院で初期研修を終え、現在は守口敬仁会病院で消化器外科として後期研修を行っております。学生時代は中井先生と同じく軟式テニス部に所属し、中井先生とはダブルスを組ませて頂いたり、食事に連れて行って頂いたりと現在も公私ともに大変お世話になっております。

私は大学時代は軟式テニス部でしたが、中学生の時は硬式テニス部に所属しておりました。今回は中学時代の経験についてお話をさせていただきます。初心者で入部し1・2年生の頃は毎日球拾い、走り込み、コート整備のみで、帰りにテニススクールに寄ってテニスの練習をしていました。3年生になると部活でもテニスの練習をさせてもらえるようになり、大会でも満足のいく結果を残すことができました。声出しを誤魔化したり帰り道に買い食いをしたりしてよく顧問の先生に叱られていたのも良い思い出です。顧問の先生はいつも「楽しんで得するな」と仰っていました。当時はその言葉の意味を理解はできませんでしたが、今考えるとあの時辛い練習から逃げ出したり、楽をしていたら、いくらテニスが上手くなっていたとしても今頃は辛い時に頑張ることのできない人間になっていたと思います。部活動での楽しかった思い出や培った体力なども大切な事だと思います。しか



し、今医師として働いているのは部活動での辛かった経験や、その時に逃げ出さなかったという自信、顧問の先生の「楽しんで得するな」という言葉のお陰だと感じています。これからは辛いことや苦い経験はあるかと思いますが、それを乗り越えて得た知識は単に参考書やインターネットで学ぶものより自分にとっては貴重なものであり、その積み重ねが医師としての成長であると思います。

次号のリレーエッセイは、私の高校生からの友人で大学時代は軟式テニス部でダブルスのペアでもあり昨年度まで守口敬仁会病院で共に働いておりました心臓血管外科の井塚正一郎(学64期)先生にバトンタッチさせていただきます。

まんが

古い歌 2

ボン太才国務長官 (学 31 期)

ためらいがちに
かけた言葉に
驚いたように
ふりむく君に

シクラメンのかほり

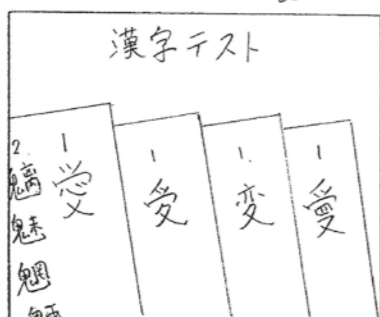
小椋佳



これも愛
あれも愛
たぶん愛
きっと愛

愛の水中花

松坂慶子



街で
見かけた時
何も
言えなかった

卒業写真

ハイ・ファイ・セット



他に
知らないから
口ずさむ

わかれうた

中島みゆき



三月三十日の
日曜日

フランシーヌの場合

新谷のり子



あう時は
なぜか
いつも
雨もようね

私たち

岩崎宏美



本部だより

会員訃報

次の会員が亡くなりました。
慎んでご冥福をお祈り致します。

事務局編集係

高医 7 期 金森利英先生

平成 30 年 3 月 13 日老衰の為ご逝去 (102 歳)。
昭和 13 年卒。

大阪市北区にて内科をご開業になり、ながきに亘り地域医療に貢献されました。仁泉会期評議員として会務運営にもご尽力いただきました。

ご遺族 妻 政子様

高医 15 期 白木嗣彦先生

平成 30 年 3 月 15 日ご逝去 (98 歳)。
昭和 20 年卒。

大阪市東淀川区にて産婦人科を開業され地域医療に尽力されました。

ご遺族 妻 富子様

高医 16 期 高宮 正先生

平成 30 年 2 月 11 日肺炎の為ご逝去 (94 歳)。
昭和 22 年卒。

門真市にて皮膚科をご開業になり、地域医療に携わられました。

ご遺族 長男 健様

高医 17 期 横山 崇先生

平成 30 年 1 月 10 日老衰の為ご逝去 (94 歳)。
昭和 23 年卒。

高知市にて内科・外科をご開業になり、地域医療に尽力されました。

ご遺族 妻 静子様

学部 6 期 尾野直敏先生

平成 29 年 9 月 21 日悪性リンパ腫の為ご逝去 (86 歳)。
昭和 32 年卒。

守口市にて医療法人愛泉会 愛泉会病院を開業され、地域医療に貢献されました。

ご遺族 妻 明子様

学部 6 期 岸 智先生

平成 30 年 3 月 24 日肺炎の為ご逝去 (85 歳)。
昭和 32 年卒。

卒業後、母校外科学教室に入局されました。昭和 43 年 4 月に大阪府三島郡にて岸外科医院をご開業になり、平成 14 年 3 月までのながきに亘り、地域医療につくされました。現在医院はご長男が継承されておられます。

ご遺族 長男 大輔様

学部 9 期 渡邊義信先生

平成 29 年 12 月 13 日原発性肺癌、肝腫瘍の為ご逝去 (84 歳)。
昭和 35 年卒。

昭和 52 年に大分県佐伯市にて内科を開業されました。平成 17 年にご閉院の後は社会医療法人長門莫記念会介護老人保健施設「和の風」に施設長としてご勤務になり、地域医療の為に尽力されました。

ご遺族 妻 フミエ様

学部 11 期 垣内治郎先生

平成 30 年 5 月 8 日心不全の為ご逝去 (84 歳)。
昭和 37 年卒。

昭和 42 年に大学院博士課程を卒業後、眼科に入局されました。昭和 43 年高槻市にてご開業になり平成 29 年 7 月に閉院されるまでの約 50 年間地域医療を支えてこられました。

ご遺族 妻 美津保様

学部 11 期 塩見博史先生

平成 30 年 3 月 23 日転移性肝癌の為ご逝去 (82 歳)。
昭和 37 年卒。

昭和 43 年 3 月大学院を修了されました。昭和 46 年から 48 年まで北摂病院内科にて、昭和 48 年から 51 年までは枚方市民病院内科にてご勤務になり、昭和 51 年に京都市に塩見医院を開業され、地域医療に貢献されました。現在医院はご長男が継承されておられます。

ご遺族 長男 聡史様 (学 44 期)

学部 20 期 川島吉永先生

平成 30 年 4 月 14 日心タンポナーデの為ご逝去 (71 歳)。
昭和 46 年卒。

神戸大学病院、三菱病院、甲南病院でのご勤務を経て、神戸市にて川島産婦人科を開業さ

れ、地域医療に尽力されました。
ご遺族 長男 圭介様

学部 25 期 前田裕子先生

平成 30 年 1 月 17 日膀胱癌の為ご逝去 (67 歳)。
昭和 51 年卒。

母校放射線科に入局されました。お母様の介護の為最後の勤務先である京都第二赤十字病院を早期退職され、3 年前よりご実家の医院 (お兄様が継承) を手伝っておられました。仁泉会期評議員として会務運営にもご尽力いただきました。

ご遺族 兄 正明様



メディア掲載・書籍発行の際は 編集部にお知らせください

テレビ、ラジオ、新聞などのメディアにご掲載になられた会員諸先生方がおられましたら掲載された原本を同封のうえ、事務局までお送りください。(自薦・他薦は問いません)

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636
e-mail / jimu@jinsenkai.net

編集後記

今年も母校では入学式が執り行われました。112 名の新生をむかえ、大槻学長と河野理事長のご挨拶が掲載されています。

いま、国会などで働き方改革が議論されていますが、新生諸君が医師になるころには、どのような環境になっているのでしょうか。新臨床研修制度が始まったところから、ずいぶん環境は改善されていますが、まだまだ勤務医の先生方では時間外労働が多いのが現状です。ちなみに医師は「高プロ」には該当しないそうです。高度プロフェッショナルは、高度の専門知識を有

し、労働時間に関係なく成果をあげるものとされています。医師は専門知識という点では当てはまりそうですが、労働時間に比例して報酬が発生するので、対象外になります。一部、研究に専念されている先生は該当するかもしれません。

長時間労働が、過労死や作業能率の低下を招くのはあきらかです。医師がベストな状態で診療に取り組めるような制度ができるのでしょうか。

(治)

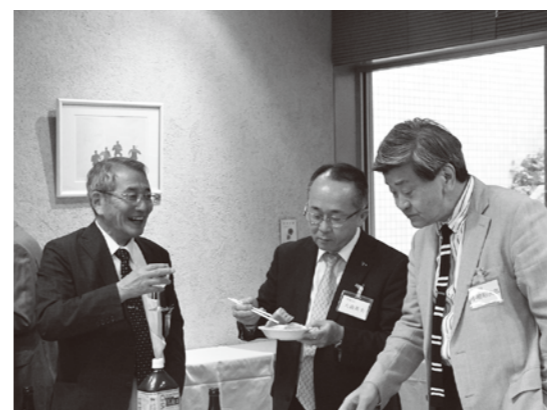
仁泉会総会懇親会 未掲載写真集!

ご参加くださった先生方ありがとうございました。

来年度もどうぞよろしく願いいたします。

また、今回ご出席いただけなかった先生方も

来年はぜひご参加くださいませ。



医療ビル テナント募集

◆場所:大阪市浪速区難波中2丁目3-3
◆坪単価 12,000円 ◆保証金 家賃の10ヶ月分(要相談)
* 家賃は共益費込となっております。



クリニックビルのテナントを募集いたします

★心療内科・泌尿器科・眼科・耳鼻科等に最適。
★3Fエリア【約40坪】になります。
◆内装美装(そのままお使い頂けます) 1F・2F
消化器内科・肛門外科・内科・外科
4F
皮膚科・美容外科
5F
レディースクリニック
*各階盛業中
★大阪難波駅徒歩すぐという好立地条件開業をお考えの先生方、お気軽にお問い合わせ下さい。詳しくはお電話にて。
お問い合わせ先
森川クリニック 森川浩志(学36期)
☎072-846-1107



ハードルをジャンプ!!

地元で 50年

薬袋・診察券・カルテなどの
医療印刷

タツミ印刷株式会社
お気軽にご相談下さい。

池田・高槻
tel:072-761-8434

“大阪医科大学関係者の皆様”へ

FELICE で フェリーチェ 理想の結婚

フェリーチェは、メディカル人材企業との提携を通じて、医療の第一線で活躍の医師・歯科医師を中心にお迎えし、理想の結婚をプロデュースすることを目的として創設された会員制クラブです。
万全の個人情報管理と医療業界を熟知した専任コーディネーターだからできる「洗練された出会い」をあなたに。

<成婚事例>

男性	女性
31歳 大阪医科大学 医師	29歳 大阪外国語大学 会社員
39歳 関西医科大学 医師	33歳 兵庫医科大学 医師
35歳 大阪市立大学 医師	31歳 大阪医科大学 医師
34歳 慶應義塾大学 医師	26歳 神戸学院大学 英語教師
36歳 神戸大学 医師	33歳 関西医科大学 医師
42歳 大阪医科大学 医師	32歳 神戸大学 客室乗務員
37歳 大阪大学 医師	30歳 武庫川女子大学 薬剤師
33歳 大阪医科大学 医師	27歳 神戸薬科大学 薬剤師

大阪医科大学関係者様 限定キャンペーン

詳しくはお問合せください。



フェリーチェは、個人情報保護を第一に、あえてオーソドックスなスタイルを守り、医療業界を熟知した専任コーディネーターがご本人様のお人柄・ご要望をしっかりと把握し、最適なお相手をご紹介します。

- 入会資格
 - ◇男性25歳～50歳 医師、歯科医師
 - ◇女性20歳～37歳 医師または短大・専門学校卒業以上
- 男女ともに結婚をお考えの独身の方
- ※上記条件を原則として、そのほか本クラブの独自の入会審査基準がございます。

詳しくはフリーダイヤル、またはホームページにて、フェリーチェのすべてがわかる資料をご請求ください。

☎ 0120-683-156 www.felice.cc
受付時間 / 10:00～20:00 水曜日休日 ※「フェリーチェ」で検索してください。

フェリーチェはおかげさまで **創立16周年** を迎えました。そして、約4000社ある事業者の中で「紹介内容の的確さ」「スタッフのサポート体制」など11項目からなる「顧客満足度の高い会社」**2年連続 総合1位** (オリコン株式会社調べ)との評価をいただきました。今後とも「真の顧客サービス」を目指し、皆さまのご結婚を全力でサポートさせていただきます。

無料 親御様向け説明会のご案内

毎月1500件以上のお見合いをコーディネートしているプロフェッショナルがどんなご相談にもお応えします。

プライマリッジ株式会社
www.prime-marriage.com

●開催日時: 2018年8月9日(木)、10日(金)、14日(火)、16日(木)、17日(金)、21日(火)、23日(木)、24日(金)、28日(火)、30日(木)、31日(金)、9月4日(火)、6日(木)、11日(火)、13日(木)、14日(金) 各日14:00～ ※他の日程での設定もございますので詳細はお問い合わせください。

●会場: 芦屋ラウンジ・銀座ラウンジ・横浜ラウンジ
●専用ダイヤル: 芦屋 0797-25-1076 / 銀座 03-6228-5720 / 横浜 045-264-4593

銀座ラウンジ 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル4F
芦屋ラウンジ 兵庫県芦屋市業平町6-16 芦屋ファルファール4F
横浜ラウンジ 横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA4F
梅田ラウンジ 大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル20F

JMIC 個人情報管理・プライバシー保護には細心の注意を払っています。